



秋田県 企業立地ガイド2026

あきた企業立地サポートガイド

検索



I n d u s t r i a l P a r k s G u i d e I n A k i t a

ごあいさつ

秋田県知事 鈴木 健太



秋田県は、豊かな水や森林、広大な農地、四季の変化に富んだ自然環境、そして風力や地熱等の再生可能エネルギー源などの豊富な資源に恵まれております。

また、子どもたちの学力水準の高さ、勤勉な県民性など、人材に関して高い評価をいただいております。未来に向かって、持続的な産業の発展を実現できる土壌があります。

私は、こうした強みを余すことなく活用し、「持続可能性を基盤とした稼ぐ力の向上」を掲げ、脱炭素の時代にマッチする産業の振興に取り組むほか、企業経営を支える中核人材の育成等を支援するなど、若い世代が意欲を持って活躍できる秋田を目指しております。

秋田県では、企業立地に向けた優遇制度や産業団地の分譲に加え、人材採用・育成のお手伝いや公設研究機関での共同研究など、本県で事業を行う企業の皆様を様々な面で支援することはもとより、充実した福祉医療制度や全国トップクラスの子育て支援により、生活面でも手厚くサポートいたします。

皆様の事業の拡大・成長に貢献する本県への立地をお待ち申し上げるとともに、新しい時代の秋田を共に創っていただけることを心より願っております。

Contents

1p ごあいさつ

2p アクセス

3p 最近の立地状況

4p 豊かな秋田暮らし

5p 秋田県の洋上風力発電

7p UIJターン支援

9p 秋田県の教育

10p 高等教育機関等

11p 産業支援施設

12p 産学官連携

13p 成長産業の集積

14p 秋田県内のサテライトオフィス

15p 秋田県の優遇制度

17p 県内市町村の紹介と優遇制度

19p 秋田県の産業団地

34p 現在造成中の再エネ工業団地

企業の声

～秋田進出の理由～

2p ニプロ株式会社

3p 株式会社Surpass

4p 中国木材株式会社 能代工場

6p DENZAI E&C株式会社

8p 株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田

9p 株式会社NS・コンピュータサービス

11p 大橋鉄工秋田株式会社

15p イリソ電子工業株式会社



アクセス

着々と進む交通アクセス網

秋田新幹線（こまち）、秋田空港、大館能代空港、高速道路、秋田港、能代港等の整備が進み、製品の輸送や人の往來の利便性が格段に向上しています。日本海側拠点港（国際海上コンテナ）の秋田港には、韓国、中国とを結ぶ国際海上コンテナ定期航路に加え、神戸港発着の国際フィーダー航路（内航航路）が就航している他、苫小牧―秋田―新潟―敦賀を結ぶフェリー航路があります。

【海路】

対岸諸国と結ぶコンテナ船と国内を結ぶフェリー

重要港湾

- 秋田港：コンテナ船・バルク船・フェリー 日本海側拠点港
- 能代港：バルク船 拠点化形成促進港（リサイクル貨物）
- 船川港：バルク船

秋田港の定期フェリー航路

- 苫小牧、秋田、新潟、敦賀／週6便（敦賀までは週1便）

秋田港のコンテナ定期航路

- 韓国（釜山）航路 週4便
- 中国（青島―大連）航路 週1便
- ※中国航路は釜山経由便
- 神戸（新潟―直江津―富山―ひびき―神戸）航路 週1便



【道路】 全国へ直結

秋田自動車道

【所要時間】

- 秋田市から北上市まで約1時間40分
- 秋田市から仙台市まで約3時間
- 秋田市から東京まで約7時間

【鉄道】 東京駅へダイレクト

秋田新幹線（こまち）

【所要時間】

- 秋田駅から東京駅まで最短3時間37分

【空路】 北東北の空の玄関口

秋田空港

- 東京／1日9往復
- 大阪／1日6往復
- 名古屋／1日2往復
- 札幌／1日4往復

【所要時間】

- 秋田空港から東京まで最短65分、大阪まで最短85分、名古屋まで85分、札幌まで65分

大館能代空港

- 東京／1日3往復

【所要時間】

- 大館能代空港から東京まで80分



企業の声

～秋田進出の理由～

大館から世界中の人々の「健康でありたい」という願いに応えて ニプロ株式会社



上席執行役員 医療統括本部長
大館工場長
藤嶋 一彦氏

ニプロ大館工場は、1981年に設立され従業員180名でスタートし、45年経過した今では約10倍の1,800人弱となり、また、秋田県と大館市から沢山の協力をいただき広大な土地の確保や資源提供のおかげで事業拡大してまいりました。

弊社の主力製品は人工透析用製品「ダイヤライザ」です。人工透析用膜の製造確立を行い、大館工場が主体となって、弊社海外工場へ製造展開し、更に事業拡大しています。

また、大館工場での経験と身につけた技術で、当工場や海外工場の管理職として羽ばたける人材育成と環境作りも行っております。

さらに、産業医や看護師の常駐、工場敷地内への事業所内保育施設の併設、福利厚生等にも力を入れ充実した働きやすい職場環境を整備し、従業員の満足度向上を図っています。

人の移動には、大館能代空港や日道が利用され、また、物の移動には秋田港やトラック陸送が利用されています。今後は「大館駅インランドデポ」化により、貨物を大館・北東北と世界をつなぐ構想もあり、往來の利便性が更に改善されるよう期待しているところです。



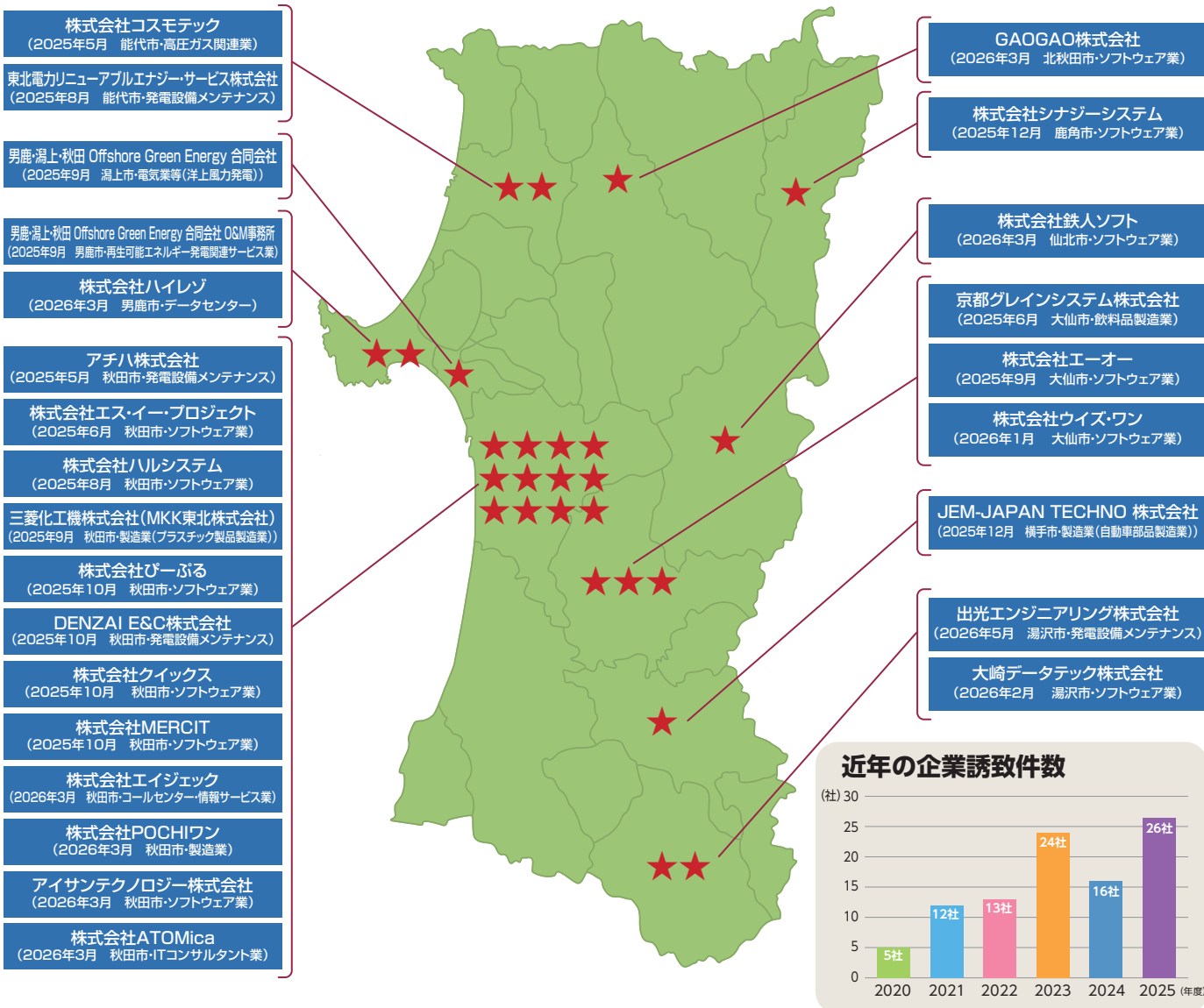
最近の立地状況

BCP対策や優秀な人材を求め、多数の企業が立地

2026年6月末現在の誘致企業数は、430社です。

近年、大手自動車メーカーの一次サプライヤーや自動車業界におけるコネクタ開発のリーディングカンパニーが新規進出するなど成長産業の集積が進んでいるほか、本県の強みである再エネ関連の企業やデータセンターの進出も見られます。こうした今後成長が見込まれる産業分野に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)や地域課題解決に取り組む先進的なベンチャー企業、若者・女性の活躍が期待される企業などの誘致を推進します。

秋田県の誘致企業（2025年度以降）



企業の声

～秋田進出の理由～

秋田県とともに、女性活躍と地域創生の新時代を拓く

株式会社Surpass



代表取締役社長
石原 亮子氏

当社は「女性活躍という言葉がなくなる日を目指して」2008年に創業し、営業やDXのリスクリングを通じて、女性のキャリア形成と経済的自立を支援してきました。

2026年2月、湯沢市に開設した「DIGITAL PATH YUZAWA」では、地元採用の女性メンバーを中心にSalesforceの運用支援を行い、女性や若年層が地元で専門性を磨き、地域企業のDXと自身の未来を切り拓ける場づくりを進めています。

湯沢市は、自然と人の温かさに恵まれる一方、人口流出、男女間の賃金格差、IT人材不足などの複合課題を抱える「課題先進地域」です。

私たちはこの地を、女性や若年層が力を発揮し、安定収入と成長機会を得られる「課題解決先進地域」へと変え、これを「湯沢モデル」として県内外に広げ、多様な人材が活躍し、誰もが希望を持てる地域社会づくりと持続的成長に貢献していきます。



豊かな秋田暮らし

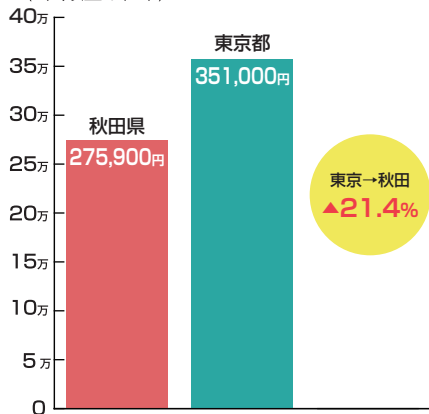
地域の絆が育む豊かな暮らし

のびのびとした環境が持ち味の秋田県。全国的にもトップクラスの安全で安心な、暮らしやすい環境です。食べ物のおいしさ、物価の安さ、自然の素晴らしさなど、日々の贅沢を感じられます。

統計からみる秋田県の安全・安心

消費支出

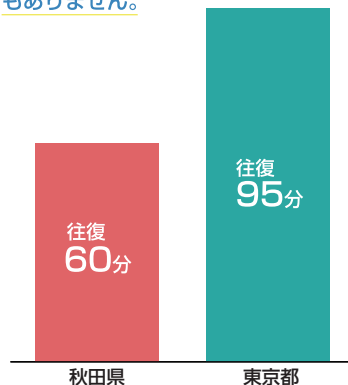
1世帯当たり1か月間の消費支出
(2人以上の世帯)



出典: 「統計でみる都道府県のすがた 2026」(総務省統計局)

通勤・通学時間

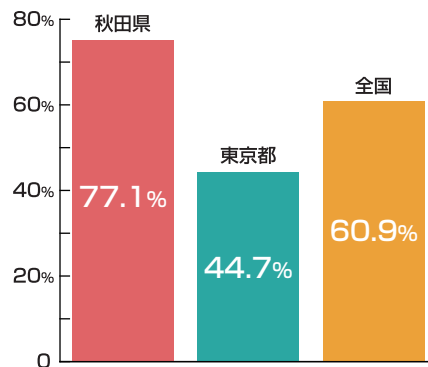
1日当たりの通勤・通学時間(10歳以上の「通勤・通学」をしている人、平日の平均)は東京都に比べて
30分以上短く、満員電車によるストレスもありません。



出典: 「令和3年社会生活基本調査から分かる47都道府県ランキング」(総務省統計局)

持ち家住宅率

宅地価格も安く、全国No.1の持ち家率となっています。



出典: 「令和5年住宅・土地統計調査」総務省統計局

子育ても安心です！ (子育て家庭への経済的支援は全国トップレベル)

●福祉医療制度

医療機関等の窓口で支払う医療費の自己負担分を助成します。(所得制限なし)

【全額助成】0歳児と市町村民税所得割非課税世帯の子ども(18歳まで)

【半額助成】上記に該当しない子ども(18歳まで)

※1医療機関1か月あたりの自己負担額の上限は1,000円

●すこやか子育て支援事業

〈保育料助成〉

【第1子】2分の1または4分の1、【第2子以降】全額助成

※子どもの年齢や出生順位、利用施設は問いませんが、一部所得制限があります。

〈副食費助成〉

【第1子】2分の1または4分の1、【第2子以降】全額助成

※副食費は所得制限がありません。

◎出生時に県外に住んでいた場合も適用。

◎市町村によっては助成内容の拡大や所得制限の撤廃など、独自の対応を行っている場合があります。



こんなに違う！
保育園の入りやすさ

秋田は東京に比べて**9倍！**

保育園に入りやすいです。

※待機児童率 秋田県 0.01%
東京都 0.09%



出典: 厚生労働省子ども家庭局
「保育所等関連状況とりまとめ
(2023年4月1日)」から秋田県が算出

企業の声

～秋田進出の理由～

国産材のさらなる可能性を求めて

中国木材株式会社 能代工場



工場長
松浦 健次郎氏

当社は戦前の酒樽製造業を源流として、1953年に広島県呉市で創業致しました。

住宅用木材の製材加工を主として、集成材製造、プレカット加工、木質バイオマス発電、山林経営と木材関連に特化した事業を展開しております。

これまで北米の輸入材を主に取り扱ってきましたが、衰退が叫ばれていた国産材事業へ約20年前に進出し、国内6ヶ所目の国産材工場として2024年に能代市で新工場を稼働させました。

スギ人工林面積日本一の秋田県で木材需要を作り出し、山主側へ適切な利益を還元していくことで再造林へつなげていき、林業界を更に活性化させたいと考えています。ひいてはそれがCO₂削減、SDGsに貢献できるものと信じております。

当社の事業は森林資源確保の他に、広大な工場用地、物流網インフラ等の整備が重要になりますが、秋田県及び能代市よりご支援を頂いて、無事に能代工場を稼働開始させることができました。

能代工場では現在建設中の木質バイオマス発電所が2027年に稼働開始予定です。今後も秋田県に進出した企業として、事業の発展だけでなく、地域の発展に寄与してまいります。



秋田県の洋上風力発電

2050年カーボンニュートラル実現に向けた“切り札”として期待される洋上風力発電。強い風と遠浅な地形を生かし、本県沖だけで200万キロワット以上（一般家庭約150万世帯に相当）の発電量が見込まれています。

一般海域 促進区域は全国最多の4 海域

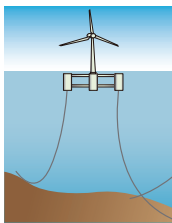
- 01 八峰町・能代市沖** 37.5万kW
運転開始予定：2029年6月
- 02 能代市・三種町・男鹿市沖** 41.5万kW
事業者の再公募を実施予定
- 03 男鹿市・潟上市・秋田市沖** 31.5万kW
運転開始予定：2028年6月
- 04 秋田市沖** 37万kW
促進区域指定を目指して調整中 **NEW**
- 05 由利本荘市沖** 73万kW
事業者の再公募を実施予定

港湾区域内 全国初の本格的な洋上風力発電所

- 能代港** 2022年12月 運転開始 8.4万kW
- 秋田港** 2023年1月 運転開始 5.5万kW

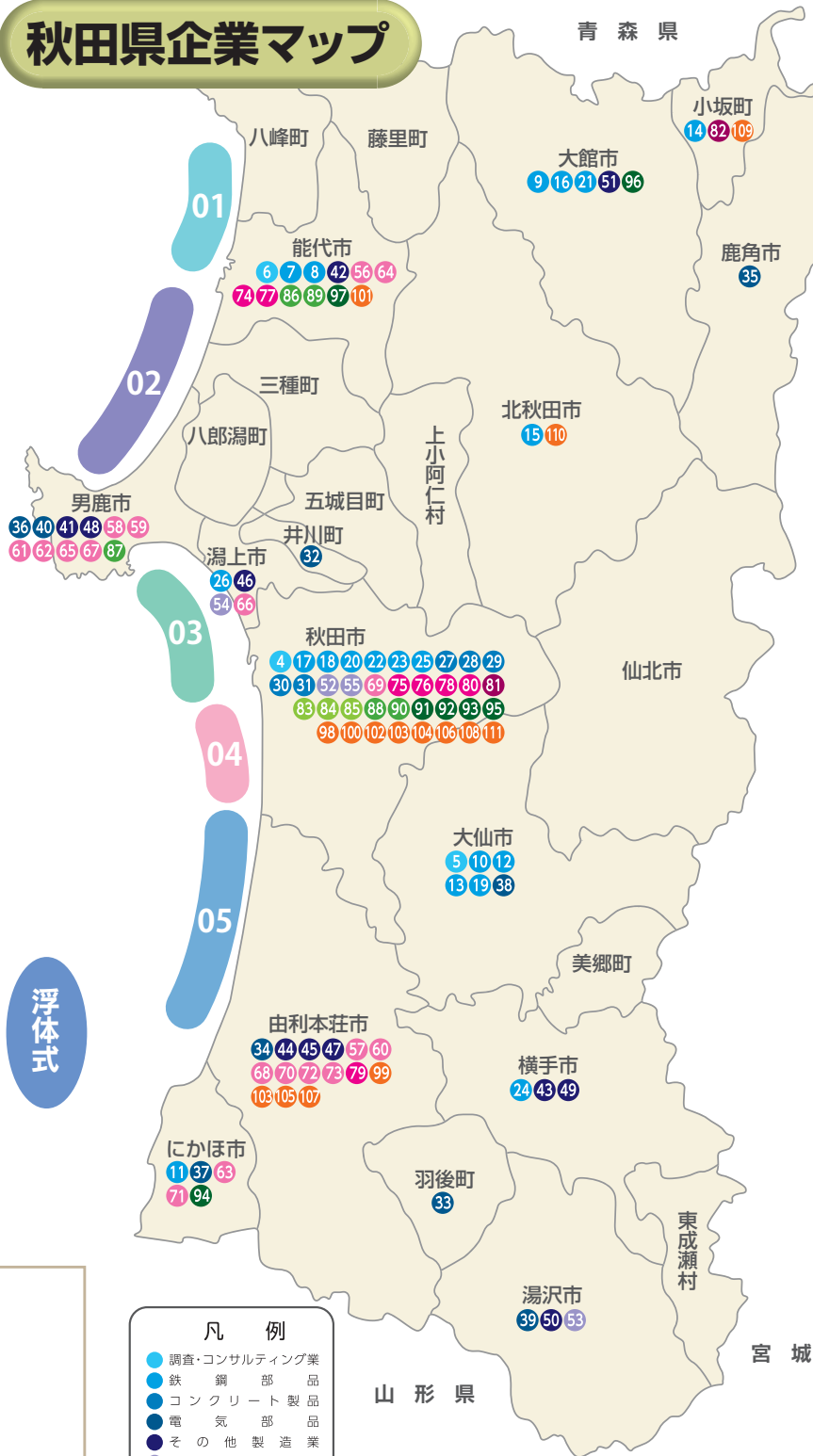
浮体式 実証事業

秋田県南部沖 3万kW程度
【実証運転】
2029年度～2030年度



浮体式

秋田県企業マップ



凡 例

- 調査・コンサルティング業
- 鉄 鋼 部 品
- コンクリート製品
- 電 気 部 品
- そ の 他 製 造 業
- 運 輸 業
- 土 木 ・ 建 築
- 電 気 ・ 機 械
- そ の 他 建 設 業
- 電 気 ・ 機 械 設 備
- 海 洋 ・ 船 舶
- そ の 他 メ ン テ
- 卸 売 ・ 小 売 ・ リ ー ス 業

もっと詳しく知りたい方は



パンフレット



パンフレット



企業紹介ガイドブック



ガイドブック

洋上風力発電は、発電事業そのものに加え、風車の製造や設置工事、メンテナンスなどの多様な分野の関連産業が存在しており、約20年間の運転保守・メンテナンス業務が長期にわたって必要となるため、その事業期間全体を通じて、関連産業への県内企業の参入や新たな産業の創出といった、莫大かつ長期的な経済効果を生み出し続けるのが特徴です。

洋上風力発電と経済波及効果

- 試算される経済波及効果（合計）：約5,638億円
- 建設工事：約2,285億円
- 運転保守（20年累計）：約2,919億円（年当たり約145億円）
- 主なプロジェクト海域：能代港湾、秋田港湾、八峰町・能代市沖、能代市・三種町・男鹿市沖、男鹿市・潟上市・秋田市沖、秋田市沖、由利本荘市沖。

【説明】

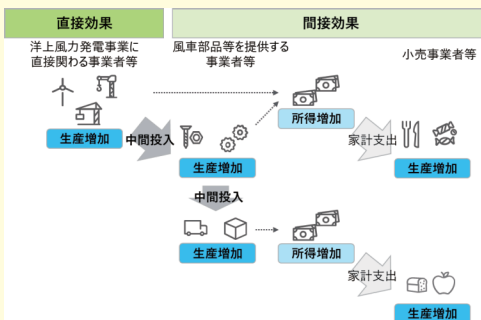
直接効果

直接効果とは、発電所の建設・工事や運転・保守などの需要が増加し、秋田県内で新たに創出される経済への効果を指します

間接効果

間接効果とは、発電所の建設資材などの原材料の生産増加による効果に加え、生産量が増加したことでの所得増加に伴う、新たな製品購入による生産増加の効果を指します

【イメージ】



※間接効果は、何段階にも波及すると言われていますが、ここでの試算は、2次波及効果までを対象にしています。

大館市

- 9 株式会社伊藤技研
- 16 新和産業株式会社
- 21 戸田鉄工株式会社
- 51 東光鉄工株式会社
- 96 東北ビル管財株式会社

小坂町

- 14 シー・アンド・シー株式会社
- 82 株式会社目時興業
- 109 南部建設株式会社

鹿角市

- 35 株式会社サンテック

北秋田市

- 15 新東北メタル株式会社
- 110 株式会社フジモト

能代市

- 6 株式会社東亜測量設計
- 7 アキモク鉄工株式会社
- 8 株式会社市川スチールエンジニアリング 秋田工場
- 42 秋本製鋼株式会社
- 56 大森建設株式会社
- 64 株式会社サンワ興建
- 74 有限会社石井電気工事
- 77 能代電設工業株式会社
- 86 Akita OW Service株式会社
- 89 有限会社沼海潜水調査
- 97 株式会社能代資源
- 101 幸和機械株式会社

男鹿市

- 36 株式会社山王電機製作所
- 40 株式会社武藤電子工業
- 41 秋田造船鉄工株式会社
- 48 JFE商事秋田フジヤマリアルティ株式会社
- 58 株式会社加藤建設
- 59 株式会社寒風
- 61 広洋産業株式会社
- 62 株式会社沢木組
- 65 株式会社清水組
- 67 株式会社杉石石材
- 87 秋田船舶上製株式会社

井川町

- 32 株式会社アイセス

潟上市

- 26 山本精機株式会社
- 46 株式会社五洋電子
- 54 株式会社八森運輸
- 66 株式会社菅与組

秋田市

- 4 株式会社秋田県分析化学センター
- 17 千代田興業株式会社
- 18 株式会社東北機械製作所
- 20 株式会社土佐製作 秋田工場
- 22 日本機械工業株式会社
- 23 日本精機株式会社
- 25 株式会社ヤマコーボレーション 秋田工場
- 27 共和コンクリート工業株式会社 秋田支店
- 28 昭和コンクリート工業株式会社 秋田営業所

29 東北藤村クレスト株式会社

- 30 株式会社ホクエツ秋田
- 31 前田製管株式会社 秋田支店
- 52 秋印株式会社
- 55 郵船ロジスティクス株式会社 秋田営業所
- 69 日本海建設電気株式会社
- 75 羽後電設工業株式会社
- 76 日本電機興業株式会社
- 78 本荘電気工業株式会社
- 80 株式会社ユアテック 秋田支店
- 81 東亜道路工業株式会社 秋田営業所
- 83 アチハ株式会社 秋田支店
- 84 羽後設備株式会社
- 85 太平ビルサービス株式会社 秋田支店
- 88 株式会社秋田マリタイムサービス
- 90 ジャパンオフショアサポート株式会社
- 91 株式会社秋田ケーブルテレビ
- 92 ALSOK秋田株式会社
- 93 株式会社AeroVate
- 95 株式会社国際パトロール
- 98 株式会社相場商店
- 100 有限会社羽後測機
- 102 斎藤商会
- 103 猿田興業株式会社
- 104 三栄機械器具株式会社
- 106 株式会社サンワ
- 108 東北化学薬品株式会社 秋田支店
- 111 株式会社両羽 秋田支店

由利本荘市

- 34 北日本興業株式会社
- 44 アルファ・エレクトロニクス株式会社 秋田工場
- 45 小林工業株式会社
- 47 株式会社三栄機械
- 57 長田建設株式会社
- 60 菊地建設株式会社
- 68 高橋秋和建設株式会社
- 70 村岡建設工業株式会社
- 72 山科建設株式会社
- 73 山勇建設工業株式会社
- 79 有限会社マサカ電機
- 99 株式会社池田
- 103 廣瀬産業株式会社
- 105 株式会社三尺堂商店
- 107 株式会社ジョンソン設備管理

にかほ市

- 11 株式会社共進
- 37 積進工業株式会社
- 63 三共株式会社
- 71 森建設工業株式会社
- 94 SG WIND JAPAN株式会社

大仙市

- 5 株式会社自然科学調査事務所
- 10 MEP株式会社
- 12 株式会社ケーエムエフ 大曲工場
- 13 興栄建設株式会社
- 19 東洋工業株式会社
- 38 株式会社テクレコ 秋田工場

横手市

- 24 株式会社森井製作所 秋田工場
- 43 株式会社アスター
- 49 JUKI産機テクノロジー株式会社

羽後町

- 33 秋田指月株式会社

湯沢市

- 39 株式会社東陽電装
- 50 株式会社ディクシア
- 53 高橋産業株式会社

企業の声

～秋田進出の理由～

秋田から風力発電の未来を支え、エネルギーの未来を切り拓く DENZAI E&C株式会社



代表取締役社長 CEO
上村 浩貴氏

当社はクレーンによる揚重建設および重量物輸送のリーディングカンパニーとしてグローバルに事業を展開しております。世界最大級の2500tクローラークレーンや1200tオールテレーンクレーンをはじめ国内屈指の重機ラインナップを誇り、日本企業として初めて台湾の洋上風力建設工事に参画するなど、その技術力は国内のみならずグローバルに高く評価されています。

この度、当社は「秋田湾産業新拠点（A-BIZ）」に秋田支店を開設いたしました。その最大の目的は、今後本格化する秋田県沖の洋上風力発電事業において、建設から保守までを支える「最前線基地」を構築することにあります。秋田港から陸揚げされる超大型の風車部材を、当社の特殊輸送車両（SPMT）や超大型クレーンを駆使して安全・確実に運搬・建設し、さらには稼働後のO&M（運用管理・保守点検）までを一貫して手掛ける体制を整えていきます。

秋田県は風力発電の適地として大きなポテンシャルを有しており、行政の迅速で手厚いサポートと港湾インフラの整備は、我々にとって極めて魅力的な環境です。今後はこの秋田支店を拠点に、地域の脱炭素社会の実現と産業発展に貢献し、秋田から日本のエネルギーの未来を切り拓いていきたいと考えています。



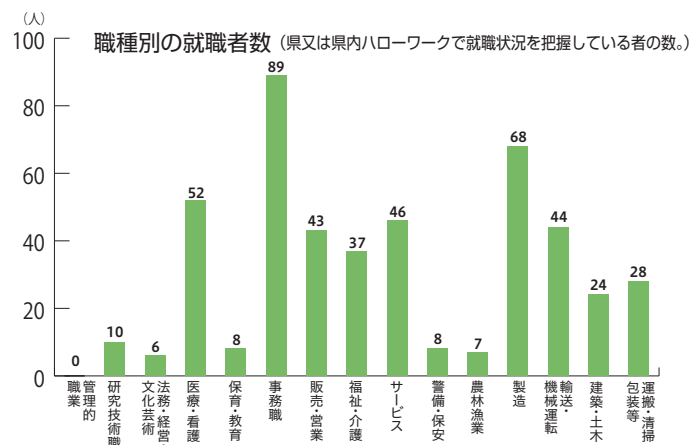
UIターン支援

若年者の採用、UIターンに潜在力

秋田県では、若年層のUIターンを加速させるため、移住支援や奨学金返還助成制度など、若者や子育て世帯にフォーカスした手厚い支援を戦略的に展開しています。進出企業にとっては、意欲の高い若手人材を確保しやすい環境が整っており、採用面においても秋田県は大きな潜在力を秘めています。

●秋田への移住を伴う就職の状況（2025年度）

就職者数 915人



2023年10月、秋田への移住や就職をサポートする相談窓口、並びに秋田に関心のある方々が気軽に集うことのできる交流拠点として、東京・京橋に「秋田県あきた暮らし・交流拠点センター」（愛称：アキタコアベース）を開設しました。

2026年4月には、新たに「秋田オフィス」を秋田駅前のアトリオン5階に開設し、一人ひとりの希望に合った仕事探しをより強力に支援していきます。

「秋田を知りたい」「秋田で暮らしたい」、そんな方々の想いをアキタコアベースが応援します。

アキタコアベース 東京オフィス

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目6番13号 京橋ヨツギビル1階

電話：0120-122-255 Eメール：coabase@a-iju.jp

移住支援金事業

東京圏から秋田への移住で、家族100万円／単身60万円の移住支援金を支給します！

（18歳未満の子ども1人あたり100万円を加算）

●移住支援金とは？

過度な東京圏への一極集中を防ぎ、地方の担い手不足に対応するために、内閣府が主導となり全国で行っている支援制度です。

●支給要件は？

以下の要件をすべて満たす方が対象です。

- ☐住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上（直前の1年間は連続）、東京23区内に在住または東京圏から23区内に通勤していた方

□次の①～⑤のいずれかに該当する方

- ①秋田県移住・就職サイト「あきたジョブ」内の移住支援金対象求人に応募し正規雇用された方
- ②国のプロフェッショナル人材事業または先導的・人材マッチング事業により就職した方
- ③「企業支援事業補助金（地域課題解決型）」の交付決定を受けた方
- ④本人の意思により移住し、それまでの業務を引き続きテレワークで実施する方
- ⑤移住前に、移住先の市町村から関係人口として認められている方

□移住後1年以内の方

□移住先市町村に5年以上居住する意思を持つ方



あきたジョブ
移住支援金ページ

秋田移住ブーストキャンペーン

●デジタル商品券

秋田県独自に、2年間限定で移住支援金の対象にならない方などに最大110万円の「秋田暮らし応援デジタル商品券」を交付します。

「A→KITA（あきた）登録」した上で、令和8年4月1日以降に秋田県へ移住した方が対象となります。

若者や子育て世帯に手厚い支援内容となっていますので、ぜひ活用をご検討ください。



登録はこちら

●首都圏イベント

令和8年10月18日に東京国際フォーラムにおいて、秋田移住ブーストキャンペーンの取組の一つとして、今の秋田の魅力を発信するイベントを開催しますので、ぜひご来場ください。

マッチングイベント「あきた就職フェア」

秋田への移住・就業の促進を目的として、県内企業との就職マッチングを行うフェアです。

期 日	会 場
2026年8月11日(火・祝)	秋田拠点センターALVE(アルヴェ)
2026年12月30日(水)	秋田拠点センターALVE(アルヴェ)

秋田県就活情報サイト「KocchAke! (こっちゃけ)」

「秋田が好きだから、秋田で就職したい」、「ふるさとに貢献できるような仕事がしたい」など就職活動中の若者と秋田県内の企業をつなげることを目的としたWEBサイトです。

県内企業の採用情報やインターンシップ、現役社員のインタビューが満載。企業を支える魅力的な人材を秋田で見つけませんか？まずはサイトをチェック！



秋田県就活情報サイト「KocchAke! (こっちゃけ)」



奨学金返還助成制度

秋田県では若者の県内定着・回帰を促進するため、県内就職者等への2つの奨学金返還助成制度を実施しています。詳細は以下二次元コードよりご確認ください。

秋田県奨学金返還助成制度

- ①県内企業等に就職した方を広く対象（正規・非正規問わず）
- ②最大60万円助成（上限20万円×3年間）
- ③募集人数に制限なし



あきた企業連携型奨学金返還助成制度

- ①登録企業※に就職した大卒者等が対象（正規のみ）
- ②最大120万円（上限20万円×6年間）
- ③募集人数に制限なし



※県と連携して県内就職者の奨学金返還支援を行う企業

秋田県移住・就職サイト「あきたジョブ」

秋田県では、県内企業の人材確保と東京圏等からの移住促進を図るため、「あきたジョブ」を開発しています。秋田県への移住・就業を希望する方と県内企業とのマッチングをきめ細かく支援しておりますので、秋田での人材募集の際にご活用ください。



○「あきたジョブ」の主な特徴

「あきたジョブ」は、企業側の費用負担が一切発生しない無料の求人情報サイトで、求人掲載できるだけでなく、運営事務局による丁寧な求人情報の添削サービスを受けられるほか、最大8種の民間求人情報サイトへ転載される仕組みを備えており、より多くの求職者へ効果的にアプローチすることができます。

さらに、「移住支援金対象法人」として認定を受けることで、「あきたジョブ」に「移住支援金対象求人」として掲載することが可能となり、東京圏をはじめとするUIターン希望者からの注目度が高まります。

コストをかけずに優秀な人材と出会うチャンスを広げるため、ぜひ、「移住支援金対象法人」への認定申請をお願いします。

秋田県移住・定住総合ポータルサイト「“秋田暮らし” はじめの一步」

秋田暮らしの魅力や移住支援情報等をワンストップで提供する総合ポータルサイトで、仕事や住まい、市町村ごとの支援制度など、移住に必要な情報を掲載しています。先輩移住者のインタビュー記事や体験談が豊富に掲載されており、秋田での具体的な暮らしぶりをイメージしながら準備を進めることができます。個別の移住相談やイベント情報も随時更新されており、理想の「秋田暮らし」を実現するための第一歩をサポートします。



“秋田暮らし” はじめの一步

企業の声

～秋田進出の理由～

秋田から未来をつくる、世界を走る自動車用ソフトウェア開発

株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田



代表取締役
田中 政行氏

自動車産業はいま、電動化・ソフトウェア化、そしてSDV（ソフトウェア定義車）の登場によって、大きな転換期を迎えています。車は「モノ」から「サービス」へと価値が移り、AI・自動運転・コネクテッド技術が新しいモビリティ社会を切り拓こうとしています。

トヨタグループのジェイテクト100%出資子会社として、私たちは、この激動の時代に、秋田という地を選び、挑戦を続けてきました。豊かな自然、誠実で実直な人材、そして地域の皆さまの温かい支え。この環境こそが、技術を磨き、事業を成長させる原動力となっています。

来年2027年、当社は創業10年を迎えます。しかし、これは通過点にすぎません。ここから、地域とともに未来を創る新たなステージへと進んでいきます。

「安全第一・品質第二」、そして「No.1 & Only One」という価値観を大切に、これまで培った技術とノウハウを活かし、新たなモビリティ社会の実現と社会課題の解決に挑み続けます。

目指すのは、技術の進化だけではなく、その先にある一地球と、働くすべての人の笑顔です。秋田から未来をつくる。私たちは、地域とともに成長し、世界へ価値を届けてまいります。

秋田のために、みんなでやろう！ Yes for 秋田, by All！



秋田県の教育

小中学生の学力17回連続で概ね良好な結果を維持

秋田県の教育の魅力は、「全国学力・学習状況調査（文部科学省）」で証明された安定して良好な学力を支える「学校・家庭・地域」が一体となった恵まれた教育環境にあります。そうした環境の中で、望ましい生活習慣や学習習慣の定着が図られ、豊かな人間性が育まれています。

●全国学力・学習状況調査2025の結果（一部）※公立

項 目	順 位	正答率(%)		IRTスコア	
		秋田県	全 国	秋田県	全 国
小学校6年生 国語	全国1位	71	67	—	—
小学校6年生 算数	全国4位	60	58	—	—
小学校6年生 理科	全国2位	61	57	—	—
中学校3年生 国語	全国1位	57	54	—	—
中学校3年生 数学	全国11位	49	48	—	—
中学校3年生 理科	—	—	—	516	503

※IRTスコアとは…IRT（項目反応理論）に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの



秋田の安定した学力のひみつを専門家に聞いてみました！

秋田の学力が高い理由は大きく**3つあります**。1つ目は自分で考えること・対話することを重視した「**探究型授業**」。全国学力・学習状況調査の結果を見ると、秋田の子どもたちは自分の考えを言葉で表現する力をもっていることがわかります。難しい問題にも前向きに取り組んでいます。そのため、成績がよいだけでなく無回答率も低いのです。白紙のまま答案を提出する子どもが少ないということです。それらは秋田で広く行われている「探究型授業」の賜物です。

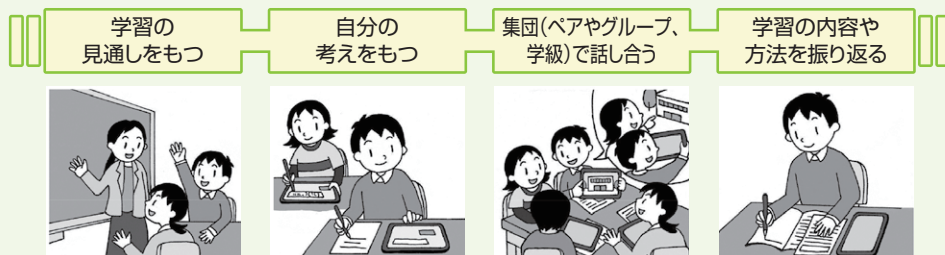
2つ目は「**先生たちの研究の質の高さ**」です。質の高い「探究型授業」を行うため、先生たちは授業の展開の仕方などをどうすべきか、日々手を取り合って熱心に研究を行っています。

そして3つ目が「**学校と家庭・地域の連携の良さ**」です。学校と家庭そして地域が、力を合わせて子どもたちを育てています。先生たちだけでなく、家庭や地域が学校を丁寧に支えているのです。それが、秋田の教育の底力です。



秋田大学
阿部 昇 名誉教授

【秋田の探究型授業の基本プロセス】



秋田の探究型授業は、児童生徒が自ら課題を発見し、話し合いを通して課題を解決していく授業スタイルです。

子どもたちに求められる資質・能力を育成するための授業スタイルとして全国から注目されています。

企業の声

～秋田進出の理由～

次世代モビリティの安心・安全を秋田から支える

株式会社NS・コンピュータサービス



エンジニアリングサービス本部
執行役員
細川 卓哉氏

当社は自動車、オートバイ、建設機械、船舶等の各種メータやセンサーのメーカーである日本精機のIT系グループ企業として1985年に設立いたしました。

品質要件の厳しい自動車業界で長年にわたり培った技術力を強みとして、車載ソフトウェア開発事業を推進しております。これまでのメーターやHUD（ヘッドアップディスプレイ）に加え、近年では統合ECUのソフトウェア開発にも業務を拡大しており、次世代モビリティに対応した開発体制の強化を進めております。

秋田センターは2023年の開所から26名体制へと成長しました。地元で働きたいエンジニアや、秋田でIT分野に挑戦したい人材の受け皿となれるよう、採用・育成に力を入れております。今後も秋田県に根差したIT企業として事業を拡大し、地域の雇用創出と人材育成を通じて、秋田県の発展に貢献して参ります。



高等教育機関等

時代のニーズにあった優れた人材を育成

県内では時代のニーズにあった優れた人材の教育、育成が行われています。

県民は魅力のある職場を求めており、企業の発展を支える人材確保がスムーズに行えます。

1999年4月に開学した秋田県立大学は、システム科学技術学部、生物資源科学部の2学部で構成。教育研究と産学官の連携による創造的な研究開発をめざしており、2002年4月には大学院を開設しました。

システム科学技術学部が立地する本荘・由利地域は先端的な電子精密産業の集積地であり、これらの企業との共同研究を積極的に推進します。

また、2004年4月に開学した国際教養大学では、世界51か国・地域に広がる211の大学（2026.5.1現在）と提携し、先進的な特色を持った教育が行われています。学生は英語で理解し自分の意見を述べるほか、全員に1年間の留学が義務付けられます。これにより、国際展開を図る企業等で活躍できる資質を持った人材を育成しています。

4年制大学

区 分	学 校 名	学 部 名	入学定員(人)
国立大学法人	秋田大学	国際資源学部	120
		教育文化学部	190
		医学部	230
		総合環境理工学部	315
		情報データ科学部	100
公立大学法人	秋田県立大学	システム科学技術学部 (本荘キャンパス)	240
		生物資源科学部 (秋田・大湯キャンパス)	150
	国際教養大学	国際教養学部	175
	秋田公立美術大学	美術学部	100
私立	ノースアジア大学	経済学部	70
		総合政策学部	70
	秋田看護福祉大学	看護福祉学部	90
	日本赤十字東北看護大学	看護学部	100
計			2,015

短期大学・IT系専門学校等

区 分	校 数	合計入学定員(人)
短期大学等	秋田職業能力開発短期大学校	340
	聖園学園短期大学	
	日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学	
	秋田栄養短期大学	
	聖霊女子短期大学	
IT系専門学校	秋田情報ビジネス専門学校	189*
	秋田コア ビジネスカレッジ	
	高等専修学校秋田クラーク高等学院	
	秋田県立秋田技術専門校	

※IT系関連科の総入学定員

高等専門学校

学 校 名	学 部 名	入学定員(人)
秋田工業高等専門学校	創造システム工学科	160

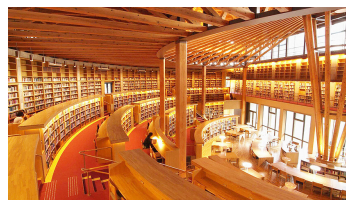
※2年次より機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系に分かれる。



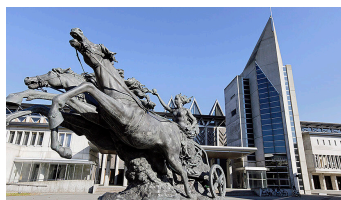
秋田県立大学本荘キャンパス



秋田大学



国際教養大学



秋田公立美術大学

全日制高等学校（公立）

地 区	校 名	入学定員(人)	うち技術系
鹿角市	鹿角	210	35
大館市	大館鳳鳴	210	-
	大館桂桜	180	105
北秋田市	大館国際情報学院	140	-
	秋田北鷹	190	70
能代市	能代	195	-
	能代松陽	185	-
	能代科学技術	175	175
五城目町	五城目	80	-
男鹿市	男鹿海洋	70	70
	男鹿工業	70	70
潟上市	秋田西	160	-
秋田市	金足農業	175	175
	秋田	263	-
	秋田北	210	-
	秋田南	210	-
	秋田中央	210	-
	新屋	160	-
	秋田工業	210	210
	秋田商業	210	-
	御所野学院	80	-
	本荘	200	-
	由利	150	-
	由利工業	140	140
にかほ市	矢島	60	-
	西目	120	120
	仁賀保	105	-
大仙市	西仙北	40	-
	大曲農業 ※	210	175
	大曲	195	-
	大曲工業	140	140
仙北市	角館	200	-
美郷町	六郷	75	-
横手市	横手	210	-
	横手城南	140	-
	横手清陵学院	140	70
	平成	75	-
	雄物川	70	-
	増田	105	105
湯沢市	湯沢	175	-
	湯沢翔北 ※	220	70
羽後町	羽後	70	-
計		6,433	1,730

※分校・地域校を含む

全日制高等学校（私立）

地 区	校 名	募集人員(人)	うち技術系
秋田市	聖霊学園	225	-
	明桜	520	-
	国学館	200	40 ※1
	秋田令和	300	-
大仙市	秋田修英 ※2	120	-
	計	1,365	40

※1 調理科 ※2 通信制を除く。



産業支援施設（公設試験研究機関）

テクノリサーチゾーン

秋田県産業技術センターと秋田県総合食品研究センターは、公設試験研究機関としてそれぞれの専門性を活かしながら、地域産業と暮らしを支える研究開発・技術支援を通じて、秋田県の未来づくりに取り組んでいます。

秋田県産業技術センター（秋田市）



秋田のものづくり企業の“持続的発展と進化”のために、技術と人材、企業と知をつなぎ、イノベーション推進機関として地域の価値創造を共に実現します。

私たちは、現場に寄り添い、課題とともに挑む“信頼される技術パートナー”として、秋田発の技術革新と競争力強化を支援します。

秋田県総合食品研究センター（秋田市）



本県の実食産業を取り巻く様々な課題や少子高齢化における未病対策等の社会ニーズに応えるための研究や技術開発を推進し、得られた成果を県内企業等に移転することにより、豊かで健康な社会に貢献する「社会実装」を実践します。

産業技術センターのミッション

秋田県産業の持続的な発展のため、地域資源を生かした4つの成長産業を核に研究開発を行い、次の重点的な取組を推進しています。

①コア技術の高度化

基盤技術の深化、製造現場の高度化、生産性向上を通じて、企業の競争力を高めます。

②共同研究の推進

企業課題を起点とした研究について、産学官連携により、新製品・新技術を創出します。

③人材育成の強化

あきた次世代技術者人材育成事業により、実践的研修・人材定着支援を行います。

④技術研究会活動

10の技術研究会を通じて、技術者間のネットワーク形成や情報・知見の共有と波及を支援します。



4つの成長産業

企業の声

～秋田進出の理由～

新たな技術と人づくりで秋田の未来を支える～若者に選ばれる企業を目指して～

大橋鉄工秋田株式会社



代表取締役社長
大橋 雅史氏

大橋鉄工秋田は、「世のため人のためになるモノづくり」を掲げ、地域とともに成長する企業を目指しています。

秋田における若者減少という課題に対し、当社は三つの切り口で取り組みを進めています。

第一に、DX推進による働きやすい職場づくりです。デジタル技術を活用し、生産性向上と技能伝承の効率化を図り、若手が活躍できる環境を整備しています。

第二に、地域との関わりを通じた誇りの醸成です。スポーツ支援などを通じ、地域への愛着を育んでいます。

第三に、人と企業・地域をつなぐ取り組みです。交流機会の創出により、若手人材の定着を促進しています。

今後も、秋田に根ざし、選ばれる企業として持続的な成長を目指してまいります。

利用実績（2025年度）

●技術相談件数

4,212件

●設備利用

1,893件

●簡易受託

329件

●共同研究

72件

●開放研入居

9社

●よく利用されている設備

波長分散型蛍光X線装置・複合サイクル腐食試験機・複合環境試験装置・卓上顕微鏡・超低温恒温恒湿器・ハロゲン化合物測定装置・冷熱衝撃装置・フーリエ変換赤外分光光度計・3次元X線CTシステム・走査型白色干渉計など

●開放研究室 ～入居企業の声～

産業技術センター内にある開放研究室に入居してから、センターの研究員と接触する機会が増え、弊社の技術者が専門的な知識や技術を自ずと習得しています。センターには各分野の専門知識を持つ研究員が多く在籍しており、気軽に相談できるのが魅力です。また、試験・解析機器等の設備を利用できるため、弊社の研究開発で必要となる高度な解析や評価を実施できるようになりました。共同研究の成果を踏まえ、医療機器の主要部品の製造に取り組んでいます。

(株)ホクシンエレクトロニクス



産学官連携

産学官が連携して研究に取り組む土壌

県内企業による新たなイノベーションの創出や人材育成に資することを目的に、産学官の様々な分野、立場の関係者による交流・連携を促進しています。

あきたJAXAクロスイノベーション研究会 ※令和6年7月20日設立

JAXA能代ロケット実験場において培った液体水素やロケット関連技術に関する知見やノウハウ等を基礎として、産学官の様々な分野、立場の関係者が交流・連携することにより、新たなイノベーションの創出や県内企業の関連産業への参入、人材育成等に資することを目的に、会員向け講演会や交流会等を開催しています。



詳細・ご入会はこちら

講演会



交流会





成長産業の集積

医療・福祉、輸送機関連企業などが集積

秋田県は将来にわたって成長が見込まれる医療・福祉、輸送機関連分野などへの参入や挑戦を後押しし、県内産業の持続的発展や魅力ある雇用の場づくりに努めています。

近年は、化成・バイオ・医薬などの高機能製品の開発・製造を行う大手メーカーや、自動車用部品の開発・製造のリーディングカンパニーが県内に新規進出するなど、成長産業の集積が進んでいます。

医療・福祉、輸送機関連企業の集積の状況

輸送機関連企業（104社）

「あきた輸送機関連企業ガイドブック」より

●素材・材料

- 三菱マテリアル電子化成株式会社【秋田市】
- 秋田製鉄株式会社【秋田市】
- 三和精鋼株式会社【にかほ市】

●鋳造・鍛造・ダイカスト

- 株式会社一鋼造【秋田市】
- 株式会社東北機械製作所 マテックス事業部【秋田市】
- 秋大製鋼株式会社【能代市】
- 株式会社クラウン精密秋田工場【北秋田市】
- 株式会社プログレスダイカスト秋田【美郷町】

●機械加工

- タカシメ機工株式会社 製造部【秋田市】
- 株式会社マテコーソリューションズ【秋田市】
- アキモク鉄工株式会社【能代市】
- 秋田海美工業株式会社【横手市】
- 同谷セイケン株式会社 秋田工場【横手市】
- 株式会社クツザワ【横手市】
- 南トップ技研株式会社【横手市】
- 日産精密工業株式会社 横手工場【横手市】
- 株式会社森井【横手市】
- 株式会社森井製作所 秋田工場【横手市】
- 戸田鉄工株式会社【大館市】
- 戸田精工株式会社【大館市】
- テック大洋工業株式会社秋田工場【大館市】
- 株式会社モリセイ 秋田工場【男鹿市】
- 株式会社青山精工【鹿角市】
- 株式会社鹿角コネクタ【鹿角市】
- 株式会社南美豊【由利本荘市】
- 山本精機株式会社【湯上市】
- 秋田上日工業株式会社【大仙市】
- 小松ばね工業株式会社 秋田太田工場【大仙市】
- 株式会社秋田ルミナ【大仙市】
- 株式会社エーエスケイ【大仙市】
- 秋田青木精機株式会社【北秋田市】
- 秋田日産スプリング株式会社【北秋田市】
- 海伊藤精工株式会社【にかほ市】
- 株式会社ながめ【にかほ市】
- ダイワ工業株式会社【にかほ市】
- 株式会社丸大機工【にかほ市】
- 株式会社藤成立 田沢端工場【仙北市】
- 株式会社ススキ部品秋田【井川町】
- 株式会社シマツ【美郷町】
- 株式会社藤葉洋ドリル 秋田工場【羽後町】

●表面処理

- 株式会社太平化成工業【秋田市】
- 株式会社東電化工業【大仙市】
- 秋田化学工業株式会社【にかほ市】

●プレス・製缶・板金

- ユーティケー工業株式会社【秋田市】
- 大橋鉄工秋田工場【横手市】
- 東京第一株式会社【大仙市】
- 鶴田電工株式会社 秋田工場【由利本荘市】
- 株式会社秋田マシナリー【にかほ市】
- 株式会社カミテ【小坂町】
- ナガタエンジニアリング株式会社【湯沢市】

●樹脂・ゴム製品

- オロテックス秋田株式会社【横手市】
- 株式会社品川合成製作所【横手市】
- 陸特殊金属工業株式会社 樹脂事業部秋田工場【横手市】
- ニテックインスツルメンツ秋田株式会社【由利本荘市】
- 株式会社フルマヨールド【大仙市】
- 秋田山下工業株式会社【小坂町】
- AOS株式会社【三種町】
- 株式会社秋田アルス【八峰町】
- 協同ゴム工業株式会社 秋田工場【美郷町】

●電気・電子部品

- Tianma Japan株式会社 秋田工場【秋田市】
- 株式会社横浜電子工業【八郎潟町】
- 株式会社ミネバコネクト株式会社 能代工場【能代市】
- 横手精工株式会社【秋田市】
- 株式会社アスター【横手市】
- 株式会社小滝電機製作所【大館市】
- 株式会社輪技研大館センター【大館市】
- 株式会社武藤電子工業【男鹿市】
- 株式会社秋田新電元【由利本荘市】
- アルファ・エレクトロニクス株式会社 秋田工場【由利本荘市】
- 株式会社五洋電子【湯上市】
- 株式会社ミネバアミツミ株式会社 秋田事業所【湯上市】
- ササキパーツ株式会社【にかほ市】
- 株式会社鹿角館芝浦電子【仙北市】
- 秋田指月株式会社【羽後町】
- 秋田電装株式会社【羽後町】

●ソフトウェア

- エイディケイ富士システム株式会社【秋田市】
- 株式会社NS・コンピュータサービス【秋田市】
- 株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田【秋田市】

●組立

- JEM-JAPAN TECHNO株式会社 秋田工場【横手市】
- 株式会社ホクシンエレクトロニクス【秋田市】
- 株式会社東海理化トウホク【横手市】
- ティディエス株式会社【北秋田市】
- 山口電機工業株式会社秋田工場【鹿角市】
- 十和田オーデオ株式会社【小坂町】

●金型・治工具

- 株式会社ダイヤクラフト【横手市】
- 小林工業株式会社【由利本荘市】
- 株式会社秋田モールド【五城目町】

●設備・装置

- 株式会社五十鈴製作所 秋田工場【秋田市】
- 千秋技研株式会社 秋田事業所【秋田市】
- ジョイタム株式会社【鹿角市】
- 日本精機株式会社【秋田市】
- 東光鉄工株式会社【大館市】
- JUKI産機テクノロジーズ株式会社【横手市】
- 秋田精工株式会社【由利本荘市】
- 株式会社三栄機械【由利本荘市】
- 株式会社積進工業株式会社【にかほ市】

●その他

- 南熊谷機械設計株式会社【秋田市】
- 株式会社マツザワ【秋田市】
- 株式会社南アイハラ【横手市】
- 株式会社西山製作所 秋田工場【横手市】
- 株式会社インスベック【仙北市】
- 株式会社Nui Tec Corporation 秋田事業所【横手市】
- 株式会社協和精工【羽後町】
- 株式会社白目ゲノッセン 秋田工場【由利本荘市】

※順不同

医療福祉ヘルスケア 関連企業（57社）

「秋田県医療福祉ヘルスケア
関連企業ガイドブック」より

★機械加工

- ★株式会社青山精工【鹿角市】
- ★株式会社白崎製作所 秋田事業所【北秋田市】
- ★株式会社共進【にかほ市】
- ★株式会社丸大機工【にかほ市】
- ★小松ばね工業株式会社 秋田太田工場【大仙市】
- ★株式会社協和精工【羽後町】
- ★南トップ技研【横手市】

★プレス・製缶・板金

- ★株式会社協和工業【にかほ市】
- ★株式会社カミテ【小坂町】
- ★株式会社秋田ライト【にかほ市】

★樹脂・ゴム製品

- ★秋田住友ベーク株式会社【秋田市】
- ★株式会社フルマヨールド【大仙市】
- ★AOS株式会社【三種町】
- ★株式会社フカイ工業 秋田工場【湯上市】
- ★株式会社セーコン 秋田工場【大仙市】

★電気・電子部品

- ★株式会社秋田テクノデザイン【秋田市】
- ★株式会社アクトラス【横手市】
- ★横手精工株式会社【横手市】
- ★株式会社エヌ・シー・エル株式会社【鹿角市】
- ★株式会社武藤電子工業【男鹿市】
- ★株式会社リミックス【にかほ市】

★ソフトウェア

- ★株式会社コア秋田技術センター【秋田市】
- ★株式会社シグマソリューションズ【秋田市】
- ★株式会社セロニウム【秋田市】
- ★山ニシシステムサービス株式会社【秋田市】
- ★北日本コンピュータサービス株式会社【秋田市】
- ★株式会社東光コンピュータ・サービス株式会社【大館市】
- ★株式会社デジタルアセット【秋田市】
- ★株式会社びーぐる秋田オフィス【秋田市】

★組立

- ★比内時計工業株式会社【大館市】
- ★株式会社ホクシンエレクトロニクス【秋田市】
- ★JUKI産機テクノロジーズ株式会社【横手市】
- ★株式会社タニタ秋田【大仙市】
- ★秋田エプソン株式会社【湯沢市】
- ★株式会社山王電機製作所【男鹿市】

★金型・治工具

- ★東光鉄工株式会社 精密事業部【大館市】
- ★小林工業株式会社【由利本荘市】

★設備・装置

- ★株式会社三栄機械【由利本荘市】

★その他

- ★秋田基準器具株式会社【秋田市】
- ★アルフレックスファインケミカル株式会社【秋田市】
- ★株式会社みらい みらい設備工務【秋田市】
- ★株式会社Local Power【秋田市】
- ★ニプロ株式会社 大館工場【大館市】
- ★ニプロファーマ株式会社 大館工場【大館市】
- ★秋田医療福祉株式会社【由利本荘市】
- ★ナガイ白衣工業株式会社【大仙市】
- ★秋田未来株式会社【にかほ市】
- ★アルファダイヤモンド工業株式会社 秋田事業所【美郷町】
- ★セカンドデザイン【美郷町】
- ★株式会社メカテックス【由利本荘市】
- ★株式会社秋田医科器械店【秋田市】
- ★株式会社アルファシステム【秋田市】
- ★株式会社サノ【秋田市】
- ★株式会社南部医理科 秋田営業所【秋田市】
- ★株式会社東洋ドリル 秋田工場【羽後町】
- ★秋田電装株式会社【羽後町】
- ★河野光学レンズ株式会社秋田工場【横手市】

※順不同



秋田県内のサテライトオフィス

2026年5月末現在、秋田県内のサテライトオフィス（レンタルオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペース等）は48件です。テレワークの普及を契機に、首都圏を始めとする県外企業の本県への拠点設置を促進していきます。豊富な観光資源に恵まれた秋田県はワーケーションに最適です。

1. ホテルゆとりあ藤里（藤里町）
コワーキングスペース
2. 素波里ふるさと自然公園センター（藤里町）
コワーキングスペース
3. 十和田ふるさとセンター（小坂町）
コワーキングスペース
4. 七滝活性化拠点センター（小坂町）
レンタルオフィス
5. 鹿角市まちなかオフィス（鹿角市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
6. 732noO ~ナミノノレ~（鹿角市）
コワーキングスペース

7. MORK（モーク）（大館市）
コワーキングスペース
8. MARUWWA ニコメ（大館市）
レンタルオフィス シェアオフィス
9. ベニヤマ自然パーク（大館市）
コワーキングスペース その他（コテージ）
10. MARUWWA 三角（大館市）
レンタルオフィス
11. community station KITAKITA（北秋田市）
レンタルオフィス
12. TANOC（北秋田市）
レンタルオフィス
13. レンタルオフィス鷹巣スポーツ（北秋田市）
レンタルオフィス
14. 阿仁比立内がっこステーション（北秋田市）
コワーキングスペース
15. 上小阿仁村集住型宿泊交流拠点施設「コアニー」（上小阿仁村）
レンタルオフィス
16. Co-motomachi（能代市）
レンタルオフィス コワーキングスペース その他
17. TENOHA能代（能代市）
レンタルオフィス シェアオフィス その他
18. TENOHA 男鹿（男鹿市）
レンタルオフィス シェアオフィス その他
19. 五城目町地域活性化支援センター（BABAMEBASE）（五城目町）
レンタルオフィス シェアオフィス



20. しごと場五城目（五城目町）
コワーキングスペース
21. シェアオフィス mag（秋田市）
シェアオフィス コワーキングスペース
22. チャレンジオフィスあきた（秋田市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
23. リージャス秋田駅前ビジネスセンター（秋田市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
24. コワーキングスペース シナジー（ヤマキウ南倉庫）（秋田市）
コワーキングスペース
25. GALLERIA 大町（秋田市）
シェアオフィス

26. AtelierAL☆VE（秋田市）
シェアオフィス コワーキングスペース
27. Atelier AL☆VE II（秋田市）
レンタルオフィス
28. Atle DELTA（秋田市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
29. ACTIVE! スペース（秋田市）
コワーキングスペース
30. New テラス広小路（秋田市）
レンタルオフィス シェアオフィス
31. PH.Space（秋田市）
コワーキングスペース その他
32. フィンランドの森（ユランドホテル八橋）（秋田市）
コワーキングスペース
33. Connect Labo OMOCE（秋田市）
コワーキングスペース
34. LiSH AKITA（秋田市）
コワーキングスペース
35. 本荘由利産学共同研究センター（由利本荘市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
36. オフィスビルアドバンス（由利本荘市）
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
37. 象潟新産業支援センター「しまのま」（にかほ市）
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
38. わくばにかほ（にかほ市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
39. Shared office cozy（大仙市）
シェアオフィス コワーキングスペース
40. コミュニティスペース GATHER（大仙市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
41. コワーキングスペース ORENCHI（仙北市）
コワーキングスペース
42. Semboku workplex（仙北市）
その他
43. フォレスト倶楽部田園（仙北市）
その他（コテージ）
44. 森の恵み（仙北市）
シェアオフィス コワーキングスペース
45. 名水市場湧太郎（美郷町）
コワーキングスペース
46. コワーキングスペース かま蔵（横手市）
レンタルオフィス コワーキングスペース
47. Biz サポートよこて（横手市）
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
48. ロイヤルバンソンスシステム（湯沢市）
コワーキングスペース



秋田県の優遇制度

全国トップクラスの優遇制度

秋田県及び県内市町村は全国トップクラスの優遇制度で立地企業を支援します。

1 補助制度

◆あきた企業立地促進助成事業補助金 県内への工場立地や施設整備のための設備投資を支援します。

①設備投資支援型

交付限度額	補助の要件	対象分野	対象事業
5億円 (同一拠点内に増築する場合3億円、要件に応じた加算あり)	投資額：3億円以上（土地代除く）※1 ○対象経費（固定資産台帳に登録する資産） ・工場や社屋・設備や工具・省エネ設備 ・設備に付随するソフトウェア ・福利厚生施設(寮や企業内保育所等) ・除雪車（新規に立地する場合に限る）など 雇 用：Aターン者もしくは新卒常用雇用者1名以上※2	製造業 情報通信関連型 研究開発型	※資本金(出資額)1千万円以上（ただし県の誘致認定を受けた企業は除く）。 日本標準産業分類表に掲げる大分類項目Eの製造業など（秋田県クリーンエネルギー産業振興課が別に定める「環境・エネルギー型、資源素材型企業」を含む）を事業とする企業 コールセンター（インバウンド業務）、データセンター、マネジメント・サービス・プロバイダ、ソフトウェア、デジタルコンテンツなどを事業とする企業 製造業を営む企業が行う物品の製造又は加工に係る基礎研究、応用研究もしくは開発研究の事業であって、研究開発専門の部門を設置し、専従研究員を雇用して事業を行う企業

補助率・加算率				交付時期（※5）			
基本補助率			5%				
加算分	1回目	地域未来投資促進法に基づく基本計画に定めた業種…①※3		+5%	1回目	指定申請書の提出日から操業開始日の1年後まで	固定資産額×（基本補助率【5%】+加算分【①・②】）
		環境・エネルギー資源素材分野…②					
	2回目	Aターン者等の合算人数…③※4 （県内の新卒採用者、県外からの転勤者及び転居した家族を含む）	5～15人	+5%	2回目	指定申請書の提出日から操業開始日の3年後まで	固定資産額×加算分【③・④】
			16～25人	+10%			
			26～50人	+15%			
			51人～	+20%			
非正規雇用者5人以上を正規雇用者として雇用した場合…④		+5%					

②事業集約支援型

交付限度額	設備等に対する補助	補助の要件
2,000万円	補助率 20%	県内に工場等を有する企業が、県外で実施している事業を、県内に集約する事業 対象事業：製造業 経 費：1,000万円以上（事業集約に伴う経費） 雇 用：Aターン者もしくは新卒常用雇用者1名以上※2 対象経費：建物・付属設備の改修又は改築経費、生産設備の輸送費・設備費・調整費、一般設備の取得費・輸送費・設置費

◆はばたく中小企業投資促進事業補助金 中小企業者の県内への工場立地や施設整備のための設備投資を支援します。

交付限度額	補助の要件	対象分野	対象事業
3,000万円	投資額：1億円以上3億円未満（土地代除く）※1 ただし、環境・エネルギー型（電気業、ガス業及び熱供給事業等を行う企業を除く）企業の場合、3,000万円以上3億円未満 雇 用：Aターン者もしくは新卒常用雇用者1名以上※2	「あきた企業立地促進助成事業補助金」 ①設備投資支援型 と同様 流通関連型	「あきた企業立地促進助成事業補助金 ①設備投資支援型」と同様 道路貨物運送業、水運業、航空運送業、倉庫業、卸売業等（県を越えた広域物流ネットワークを構築する事業であること※6）

補助率・加算率					
基本補助率			5%		
加算分	1回目	地域未来投資促進法に基づく基本計画に定めた業種 ※3 環境・エネルギー資源素材分野		+5%	
	2回目	Aターン者等の合算人数 ※4 (県内の新卒採用者、県外からの転勤者及び転居した家族を含む)	2～ 4人	+5%	
			5～ 7人	+10%	
			8～10人	+15%	
			11人 ～	+20%	
			非正規雇用者5人以上を正規雇用者として雇用した場合		+5%

※1 投資要件…県内への新たな工場等の設置もしくは工場等の増設を伴う投資が対象となります。

※2 申込（申請書提出）日から操業開始後1年以内に達成する必要があります。（純増数）

※3 地域未来投資促進法の基本計画に定めた業種…県及び市町村が策定した基本計画に定めた促進区域における地域特性の分野に属する業種

※4 2回目の交付申請時に在籍している場合のみ対象となります。

※5 「はばたく中小企業投資促進事業補助金」の交付時期も、「あきた企業立地促進助成事業補助金」と同じです。

※6 企業自らが倉庫、配送センター、流通加工工場等を建設し、企業自ら流通業務（荷受、保管、加工流通、出荷、運送、卸売等）を行い、その区域が他の県域にわたる事業を対象とします。

企業の声

～秋田進出の理由～



代表取締役社長
鈴木 仁氏

IRISOブランドの新たな挑戦を秋田で。厚いサポートが秋田の魅力

イリソ電子工業株式会社

弊社は1966年の創業以来、自動車用コネクタで培った高度な技術力を強みに、幅広い電子機器に展開する総合コネクタメーカーです。現在では「IRISO」の名は国際ブランドとしての地位を確立し、世界各国でエレクトロニクス業界の発展に寄与しております。

昨今、コネクタ市場の需要拡大に伴い、さらなる生産体制の拡充が急務となりました。そうした中、BCP（事業継続計画）の観点から国内第2の生産拠点設置を検討し、慎重な比較検討の結果、秋田県横手市への工場新設を決定いたしました。

立地にあたっては、県や市の皆様から非常に迅速かつ親身なサポートをいただきました。そのおかげで当初の予定どおり2025年4月から無事に工場を稼働開始でき、弊社の事業の重要な拠点となっています。

今後は、この横手の新拠点をグローバルな供給体制の柱の一つとして、地域経済の活性化や雇用の創出に貢献するとともに、秋田から世界へ向けて高品質な製品を届けていくことを目指してまいります。

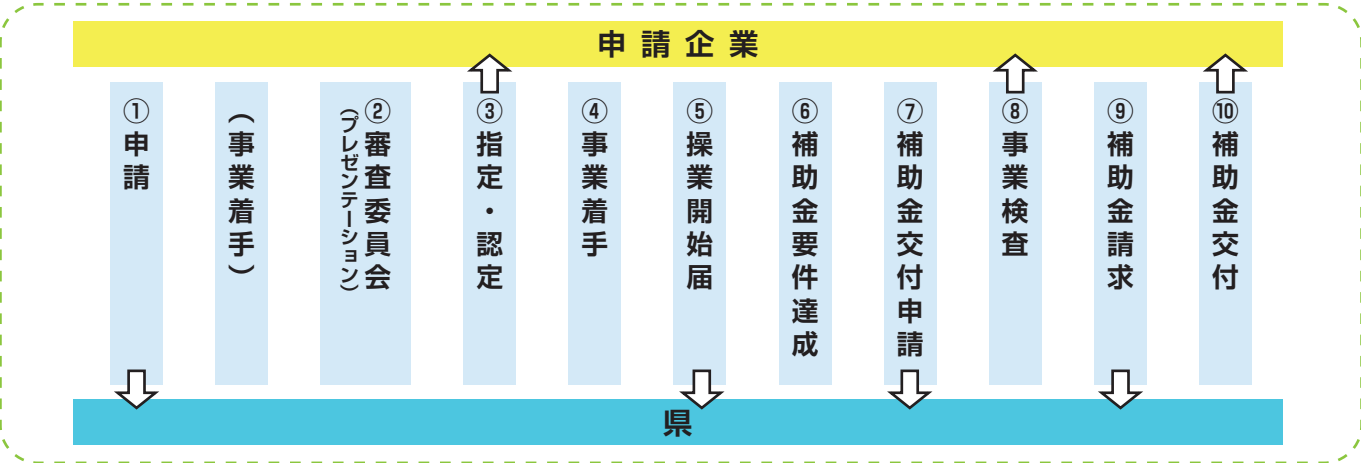
◆本社機能等移転促進事業補助金

企業の本社機能等の移転において、県内への移転等に要する経費を助成し、秋田県での事業の拡大や、多様で安定的な雇用の創出を支援します。

対 象 企 業	補 助 の 要 件	補 助 内 容	
県内に本社機能等を移転する企業 対象業種 ・ 製造業 ・ 情報通信関連型 ・ 研究開発型	Aターン者もしくは新卒常用雇用者1名以上※2 ※本社機能等 ・ 全社的な事業活動を統括する管理業務部門 ・ 調査・企画部門 ・ 情報処理部門 ・ 研究開発部門 ・ 国際事業部門及び研究所 ・ 研修所	対象経費	建物及び付属設備、生産設備、一般設備、従業員の転居等に要する費用、新規常用雇用者の初年度人件費、移転に要する事務経費
		補助率	40% ※新規常用雇用者の給与が首都圏と同等の場合 50%
		交付限度額	4,000万円

注：この補助金と「あきた企業立地促進助成事業補助金」又は「はばたく中小企業投資促進事業補助金」を併用して申請することはできません。

あきた企業立地促進助成事業補助金等の手続きの流れ



※ あきた企業立地促進助成事業補助金説投資支援型・はばたく中小企業投資促進事業補助金については、Aターン加算分（2回目分）については、⑦～⑩を繰り返す。

◆情報関連産業立地促進事業費補助金

補助対象	補助要件
情報関連事業（※）を営む次の企業 ①県内に新たに本社を設置する中小企業 ②新たに誘致企業の認定を受け県内に拠点を構える企業等 ※情報関連事業 ・ ソフトウェア業 ・ 情報処理・提供サービス業 ・ インターネット付随サービス業 ・ 映像情報制作・配給業	操業開始日以後1年以内にAターン者もしくは新卒常用雇用者が5名以上増加し、3年を継続するまで継続してその人数以上であること。
補助率等	交付限度額
①建物・機械設備等の賃借料：20% ②通信回線使用料：20% ③新規常用雇用者の人材育成費：50万円／人・年 （支給期間は3年間）	年間：3,000万円 注：①と②の合計が③を超えないこと

2 優遇制度

◆県税の減免制度

地区(域)区分	適用区域・市町村 (過疎地域は、旧市町村地域が適用区域となります)	適用基準		措置内容	適用期間
過疎地域	秋田市(旧河辺町)、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市(旧本荘市を除く)、潟上市(旧昭和町、旧飯田川町)、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町、五城目町、八郎潟町、井川町、美郷町、羽後町、東成瀬村	設備の取得等※7	固定資産取得価額要件※8 ・ 500万円以上	課税免除 ・ 不動産取得税※9 ・ 固定資産税(県※10) ・ 事業税	固定資産税、事業税 ・ 3年間 不動産取得税 ・ その都度

※7 取得、製作、建設をいい、建物と附属設備の増築、改築、修繕又は模様替の工事による取得建設を含みます。(資本金の額等が5,000万円以上の場合には新増設のみ。)
※8 業種及び資本金の額等により固定資産取得価額要件が異なります。
※9 不動産取得税の課税免除対象となる土地は、課税免除対象建物の水平投影部分に限られます。
※10 固定資産税は、規定額（立地する市町村により異なる）を超えた部分が県税として課税されます。



県内市町村の紹介と優遇制度

県内市町村の優遇制度等を紹介します。

県北エリア



大館市

良質な工業用水道を有し、カーボンニュートラルに向けた取り組みを積極的に進めている大館市は、県内随一の医療機器・医療品産業とリサイクル産業の集積地です。また、スタートアップ企業等の新たなアイデアの確立に向けた実証実験の実施をサポートしており、ビジネスの力で、大館で、日本が抱える課題に取り組む企業を募集します。

北秋田市

北秋田市は、羽田空港からわずか80分という大館能代空港を擁する、秋田県北部中央に位置する地域です。高速道路網の整備により物流効率も高く、広大な土地と清冽な水、豊富な森林資源は製造業やクリーンエネルギー関連産業の適地です。また、世界遺産「伊勢堂岱遺跡」や森吉山の自然など、従業員のQOLを高める環境も魅力であり、ワーケーションにもぴったり。手厚い補助金制度と行政の迅速なサポートで、貴社の新たな挑戦を力強くバックアップします。

上小阿仁村

山々に囲まれた自然豊かな村で、相互扶助の精神を大切にしています。事務所として使用可能なレンタルルーム、会議室を併設した集住型宿泊交流拠点施設があり、秋田杉の香る豊かな空間を提供できます。

三種町

秋田県の北西部に位置し、日本海に面した自然豊かで地域資源豊富な町です。メロンや梅、アスパラなどの生産が盛んで、特にじゅんさいは、日本有数の生産量を誇る自慢の特産品です。

能代市

能代港及び秋田自動車道のICを有し、大館能代空港、秋田空港とのアクセスも良好です。地域資源を活用した次世代エネルギーの先進的なまちを目指し、関連産業の集積や誘致を官民一体で積極的に展開しております。

鹿角市

青森県・岩手県の主要都市と東北自動車道で直結する交通の要衝であり、自然災害リスクが低く、企業のBCP対策に適した立地環境を有しています。さらに、再生可能エネルギー自給率400%超の豊富な地域資源を強みに、GXや脱炭素経営、企業価値向上に取り組む企業を積極的に支援しています。IT・情報サービス業をはじめ、新たな挑戦を目指す企業の進出・定着を手厚く応援します。

小坂町

国立公園十和田湖を有する自然に恵まれた地域です。鉱山の技術を活かしたリサイクル関連産業による資源循環型の町づくりを推進しています。東北自動車道ICに近く、大館能代空港まで車で30分程度の好立地です。

藤里町

世界自然遺産「白神山地」の麓に位置し、大館能代空港まで車で約30分の好立地に加え、光ファイバー網を整備済み。豊かな自然を子育てや生活・様々な産業に活かすことができます。

八峰町

日本海と世界自然遺産「白神山地」に囲まれた自然豊かな町です。再生可能エネルギーの地産地消に取り組んでおり、きれいな水と空気、恵まれた自然が企業のイメージアップにつながります！

県央エリア



男鹿市

「男鹿のナマハゲ」で有名な男鹿半島は、古くから海上交通で栄えました。洋上風力発電において船川港は多面的な役割が期待され、人材訓練センターや日本海側で最大規模の船揚場を有する修理拠点等、関連産業の集積が進んでいます。廃校活用やサテライトオフィスなど、多様な産業の誘致も積極的に推進中です。

潟上市

県都秋田市に隣接したベッドタウンという都市的な特性があり、県内でも生産年齢人口の割合が高く人材の確保が可能です。秋田空港から車で30分の距離にあるなど、首都圏等へのアクセスも優れています。

五城目町

秋田空港から五城目八郎潟IC経由で約40分、秋田市から約30分とアクセスに優れた位置にあり、ワークライフバランスを重視するリモートワーク企業などの進出のため、シェアオフィスやコワーキングスペースの整備を強化しています。

井川町

秋田県のほぼ中央に位置し、200種2,000本の桜が咲き誇る自然景観と、彫刻が調和する公園「日本国花苑」がある町です。

秋田市

本市が重点的に集積を進めてきた電子部品・デバイス等の製造業や物流業、再生可能エネルギー関連企業とともに、若者・女性の活躍が期待される情報通信業の企業誘致に取り組んでおります。

由利本荘市

電子部品・デバイス産業が集積しているほか洋上風力関連産業に参入する企業もあるなど、ものづくりが盛んな地域です。また、本荘由利サテライトオフィスでは快適なリモートワークが行えるほか、市内にある秋田県立大学、産学共同研究センターが地域企業の技術開発、共同研究をハンズオンで支援しています。

にかほ市

山形県との県境に位置する、県内屈指の電子部品、金属・機械加工の工業集積地で、活力ある製造業のまちに成長を遂げており、かつ、高速道路の整備も進み、アクセス性が優れた立地となっております。また、レンタルオフィスを備えた公共施設も充実しており多様化するニーズにお応えできます。

八郎潟町

秋田県のほぼ中央に位置し、交通の便が良く周辺地域からの通勤に便利な地域です。17kmと一番小さな町ですが、ほとんどが開けた平地で、自然災害も少なく過ごしやすい町です。

大潟村

男鹿半島の東側に位置し、国営干拓事業により八郎潟を干拓し誕生した村です。企業誘致のための用地を準備しており、地元農産物を活用した食品の加工・製造・流通関連ほか、脱炭素関連の企業を募集しています。

県南エリア



湯沢市

本市は秋田県の南の玄関口であり、東北地方の中心部に位置します。現在、東北中央自動車道が整備中であり、全線開通した場合は、東北各地へのアクセスがさらに向上し、物流の拠点となることから、新たな産業団地の造成を予定しております。

仙北市

田沢湖・角館など東北を代表する観光地です。秋田県で唯一新幹線2駅停車地であり、首都圏等からのアクセスが良好です。サテライトオフィス等の整備が進み、幅広い業種への企業誘致を展開しております。また、国家戦略特区の指定を受けており、先進的な事業に挑戦したい企業を応援します。

羽後町

秋田県南部に位置し、秋田自動車道湯沢ICから車で10分、電子部品・デバイス関連産業が盛んな地域で、日本三大盆踊りの一つ「西馬音内（にしもない）盆踊り」で有名な町です。

横手市

秋田県南部の玄関口であり、自動車関連産業が20社以上立地する県内随一の集積地です。横手に隣接している柳田工業団地の拡張造成工事を行っており、令和8年度の完成を予定しています。また、サテライトオフィス等の整備も進み、幅広い業種の企業誘致に取り組んでいます。

大仙市

「大曲の花火」の開催地のアクセス良好な住みよいまちです。縫製・金属加工・電子部品製造業が特に集積するほか、サテライトオフィスやコワーキングスペースなどによる働き方にも対応可能です。令和6年度に大曲企業団地第2期工事が完成し、高速道ICから約7分と利便性の高い立地基盤が整っています（分譲可能面積6ha）

美郷町

町内に114箇所以上の湧水が確認されている「水の町美郷町」。町の中心部は新幹線の停車駅・高速道路のICからともに車で15分程度に位置しています。

東成瀬村

秋田県の東南端、栗駒国立公園を擁する奥羽山脈の麓に位置する自然豊かな地域です。特別豪雪地帯の厳しい環境が、四季折々の自然を楽しませてくれます。

市町村名	担当課	T E L	投下固定資産への補助		用地取得経費への補助		雇用への補助等			固定資産税の免除等	
			有無	限度額（万円）	有無	限度額（万円）	有無	年間補助額(万円/人)	期間（年間）	有無	期間（年間）
秋田市	企業立地雇用課	018-888-5733	○	50,000 (助成金総限度額 (用地取得助成等含む))	○	50,000 (助成金総限度額 (投下固定資産等含む))	○	10～50	1	○	3
能代市	商工労働課	0185-89-2924	○	20,000 (研究業務に必要な有形固定資産)	○	20,000	○	10～30	3	○	5
横手市	商工労働課	0182-32-2115	○	30,000 (助成金限度額)	○	10,000	○	30	3	○	5
大館市	商工課	0186-43-7071	○	1,000	×		○	10	1	○	3
男鹿市	男鹿まると売込課	0185-24-9143	○	15,000 (投下固定資産＋用地取得限度額)	○	15,000 (投下固定資産＋用地取得限度額)	○	30	3	○	3
湯沢市	商工課	0183-55-8186	○	5,000	○	5,000	○	最大 6.7	1～10	○	3～5
鹿角市	商工振興課	0186-30-0250	○	15,000 (助成金総限度額)	○	15,000 (助成金総限度額)	○	30	3	○	3
由利本荘市	商工振興課	0184-24-6372	×		○	10,000	○	10	3	○	3
潟上市	商工観光振興課	018-853-5350	○	3,000 (5,000)	○	3,000 (5,000)	○	10	3	○	3
大仙市	企業立地推進課	0187-63-1111	○	10,000 又は 30,000	○	10,000	○	15～40	3	○	5
北秋田市	産業政策課	0186-84-8104	○	10,000	○	2,500	○	30	3	○	5
にかほ市	商工政策課	0184-43-7600	○	2,500	×		×			○	5
仙北市	商工課	0187-43-3351	○	15,000	○	2,500	×			○	3
小坂町	観光産業課	0186-29-3908	○	3,000	×		○	10～30	3	○	3
上小阿仁村	総務課	0186-77-2221	×		×		○	20～30	3	○	5
藤里町	総務課	0185-79-2111	×		×		○	5～10	3	○	5
三種町	商工観光交流課	0185-85-4830	○	200	○	3,000	○	12～36	3	○	3
八峰町	商工観光課	0185-76-4605	○	1,000	×		○	20	3	○	3
五城目町	まちづくり課	018-852-5361	×		○	1,000	○	5	2	○	3
八郎潟町	産業課	018-875-5803	×		×		○	20	1	○	5
井川町	産業課	018-874-4418	○	固定資産税相当額から 土地分を除いた額	×		×			○	3
大潟村	産業振興課	0185-45-3653	×		×		×			○	3～5
美郷町	商工観光交流課	0187-84-4909	×		×		○	5	2	○	5
羽後町	みらい産業交流課	0183-62-2111	×		×		×			○	5
東成瀬村	産業振興課	0182-47-3407	×		×		×			○	3

※ 要件等、規定の詳細及び他の補助等については、各市町村担当課へお問い合わせください。



秋田県の産業団地

秋田県の産業集積を牽引しています

安価な土地価格と利便性の高い交通アクセスを有する産業団地では、製造工場のみならず、研究開発拠点や情報関連産業の立地が進むなど、多様な産業が集積しています。



産業団地

番号	団地名	所在地	事業主体	団地総面積 (ha)	分譲可能 面積 (ha)	譲渡価額 (円/㎡) (割引後)	貸付料 (円/㎡・年)	地域指定
1	鹿角	鹿角市	県	21.8	3.0	4,250	71.40	過・工
2	大館第二工業団地・大館工業団地 (第2拡張地)	大館市	県	61.9	3.7	7,070	205.80	過・工
3	北秋田大野台	北秋田市	県	54.4	15.7	2,820	58.21	過・工
4	能代	能代市	県	94.4	1.9	5,440	117.60	過・工
5	昭和	潟上市	県	34.8	7.6	5,230	146.41	過・工
6	七曲臨空港	秋田市	県	67.0	19.3	5,320	126.00	過・工
7	横手第二	横手市	県	44.2	0.7	6,750	196.98	過・工
8	花岡	大館市	市	13.4	2.6	応相談		過
9	七日市	北秋田市	市	5.6	2.3	応相談		過
10	豊岩	秋田市	市	14.1	1.6	2,100		
11	大曲(第1期)	大仙市	市	4.0	1.0	6,000		過・工
12	大曲(第2期)	大仙市	市	5.7	5.0	6,000		農・過・工
13	田沢湖黒沢	仙北市	市	2.9	2.6	応相談		過

※2026年5月末現在。分譲状況は日々変化しますので、事前にお問い合わせください。 農＝農産地区 過＝過疎地域 工＝工場適地

分譲・貸付済団地

●秋田新都市(湯本地区)
●秋田新都市(大杉沢地区)
●秋田湾産業新拠点(A-BIZ)
●秋田港産業団地(北港背後地区・飯島地区)
●御所野西部臨空港
●本荘工業団地
●湯沢工業団地

※「あきた企業立地サポートガイド」では

空き工場等

工場跡地等

賃貸オフィス等

も紹介しています。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/kigyo-rich/>

あきた企業立地サポートガイド

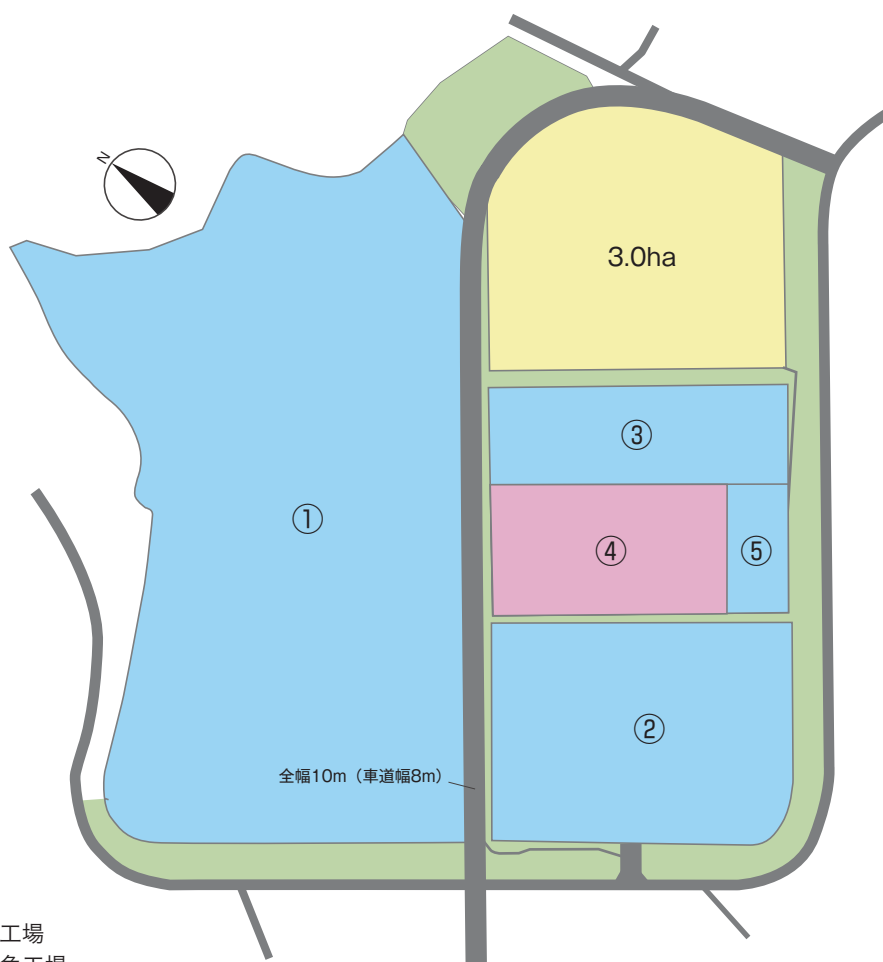
検索





所在地 鹿角市十和田山根字上の平
分譲開始 1988年(昭和63年)8月
団地面積 総面積217,978㎡、工業用地面積183,408㎡、
 分譲可能面積30,563㎡
都計法用途 都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率
 70%、容積率200%)
道路 国道103号へ1.2km、国道282号へ2.5km、
 東北自動車道十和田I.C.へ4.5km
鉄道 JR花輪線十和田南駅へ5km
空港 大館能代空港へ46km、秋田空港へ140km、
 青森空港へ80km、花巻空港へ133km

港 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ83km、
 八戸港(重要港湾・リサイクルポート)へ120km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷
 設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送
 電線より引き込み
用水 上水道から1,000㎡/日の取水可能(基本料金:
 20㎡まで4,970円(税込)、団体用 口径20mm
 以上50mm未満の場合)
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路
 を経て汁毛川へ
地耐力 深度4~11mでN値20
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

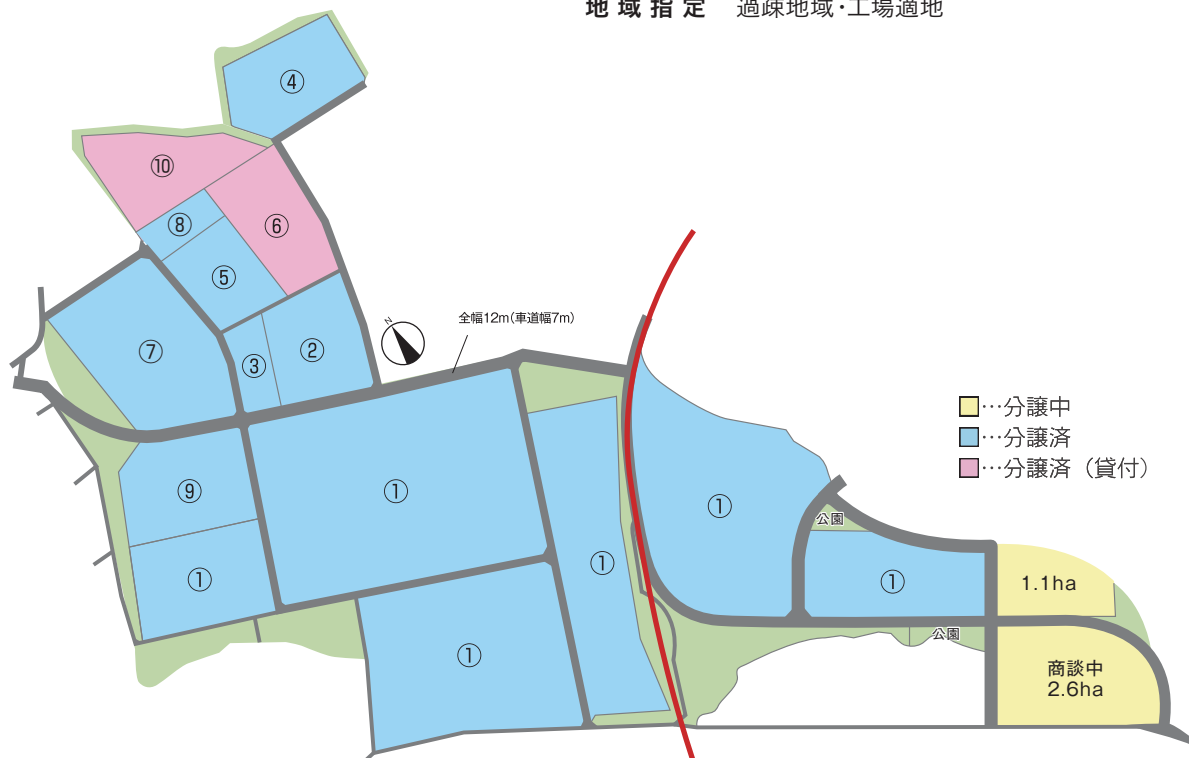
- ① アイデックス(株)
- ② (株)サンテック
- ③ (株)北原紙器製作所秋田工場
- ④ 十和田オーディオ(株)鹿角工場
- ⑤ (有)かづのクリーンサービス

■…分譲中
 ■…分譲済
 ■…分譲済(貸付)



所在地	大館市二井田
分譲開始	1998年(平成10年)4月
団地面積	(大館第二) 総面積481,841㎡、 工業用地面積373,918㎡ (第2拡張地) 総面積138,027㎡、 工業用地面積117,855㎡、 分譲可能面積37,547㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率 70%、容積率400%)
道路	国道7号へ6km、国道103号へ3km、国道285 号へ1.5km、東北自動車道十和田I.C.へ22km、秋 田自動車道二井田真中I.C.へ5km
鉄道	JR花輪線扇田駅へ3km

空港	大館能代空港へ20km、秋田空港へ117km、 青森空港へ81km
港湾	能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ58km
電力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷 設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送 電線より引き込み。または、周辺の変電所より 引き込み
用水	工業用水: 給水能力7,300㎡/日(10,000㎡/月 まで40円/㎡、10,000㎡超20,000㎡/月まで 30円/㎡、20,000㎡超/月20円/㎡(税抜き))
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路 を経て引欠川へ
地耐力	地耐力深度6~20mでN値30、深度15mで N値50
地域指定	過疎地域・工場適地



立地企業

大館第二工業団地

- ①ニプロファーマ(株)大館工場
- ②(株)プラスチック・ホンダ大館工場
- ③(株)京都商興大館営業所
- ④石垣鐵工(株)
- ⑤(株)ファーマインド大館センター
- ⑥国分東北(株) いくく大館物流センター
- ⑦(株)東北センバ
- ⑧北東北福山通運(株)大館営業所
- ⑨(株)グリーンパッケージ秋田工場
- ⑩(株)大館マルスイ

立地企業

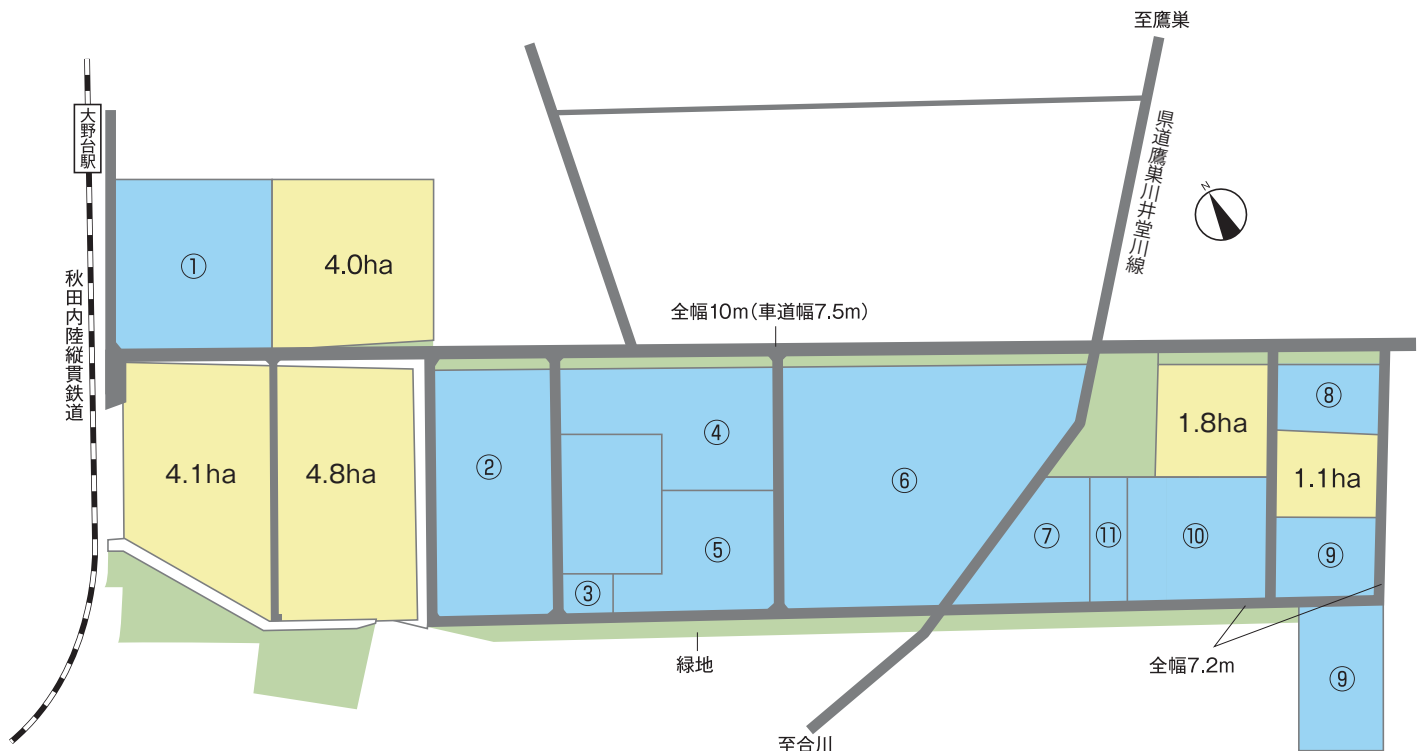
大館工業団地 第2拡張地

- ①ニプロ(株)



所在地	北秋田市上杉字金沢
分譲開始	1980年(昭和55年)4月
団地面積	総面積543,616㎡、工業用地面積460,266㎡、分譲可能面積157,215㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率70%、容積率200%)
道路	国道7号へ8km、国道105号へ5km、秋田自動車道北秋田今泉I.C.へ8km、秋田自動車道大館能代空港I.C.へ5km、東北自動車道十和田I.C.へ45km
鉄道	JR奥羽本線、鷹ノ巣駅へ6km

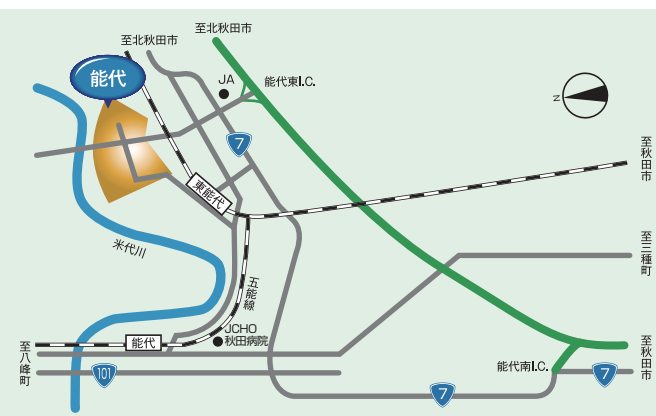
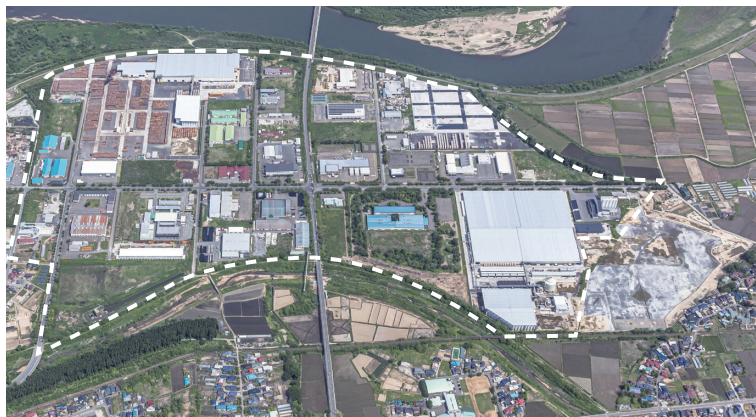
空港	大館能代空港へ5km、秋田空港へ100km
港湾	能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ40km
電力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約5kmの66kV送電線より引き込み
用水	上水道から250㎡/日の取水可能(基本料金:10㎡まで1,760円(税抜))
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て旧小猿部川へ
地耐力	深度5~7mでN値30、7m以深でN値40
地域指定	過疎地域・工場適地



立地企業

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ①古河林業(株)プレカット事業部 | ⑦秋田青木精機(株) |
| ②ニューロング技研(株) | ⑧トーハク・物流サービス(株)秋田事業所 |
| ③粉末冶金(株)秋田工場 | ⑨ニツ井パネル(株) |
| ④(株)プロテリアル金属北日本工場 | ⑩(株)クラウン精密秋田工場 |
| ⑤ティディエス(株)秋田工場 | ⑪(株)K テック |
| ⑥秋田扶桑精工(株) | |

■…分譲中
■…分譲済



所在地 能代市扇田字扇淵
分譲開始 1978年(昭和53年)4月
団地面積 総面積943,667㎡、工業用地面積771,669㎡、
 分譲可能面積18,492㎡
都計法用途 工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道7号へ0.9km、秋田自動車道能代東I.C.へ
 1.5km
鉄道 JR奥羽本線東能代駅へ2.5km
空港 大館能代空港へ42km、秋田空港へ80km

港 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ6km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線を敷設。特別高圧は、当団地から約2kmの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から1,150㎡/日の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路及び調整池を経て檜山川へ
地耐力 深度4~7mでN値35、深度16mでN値50
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

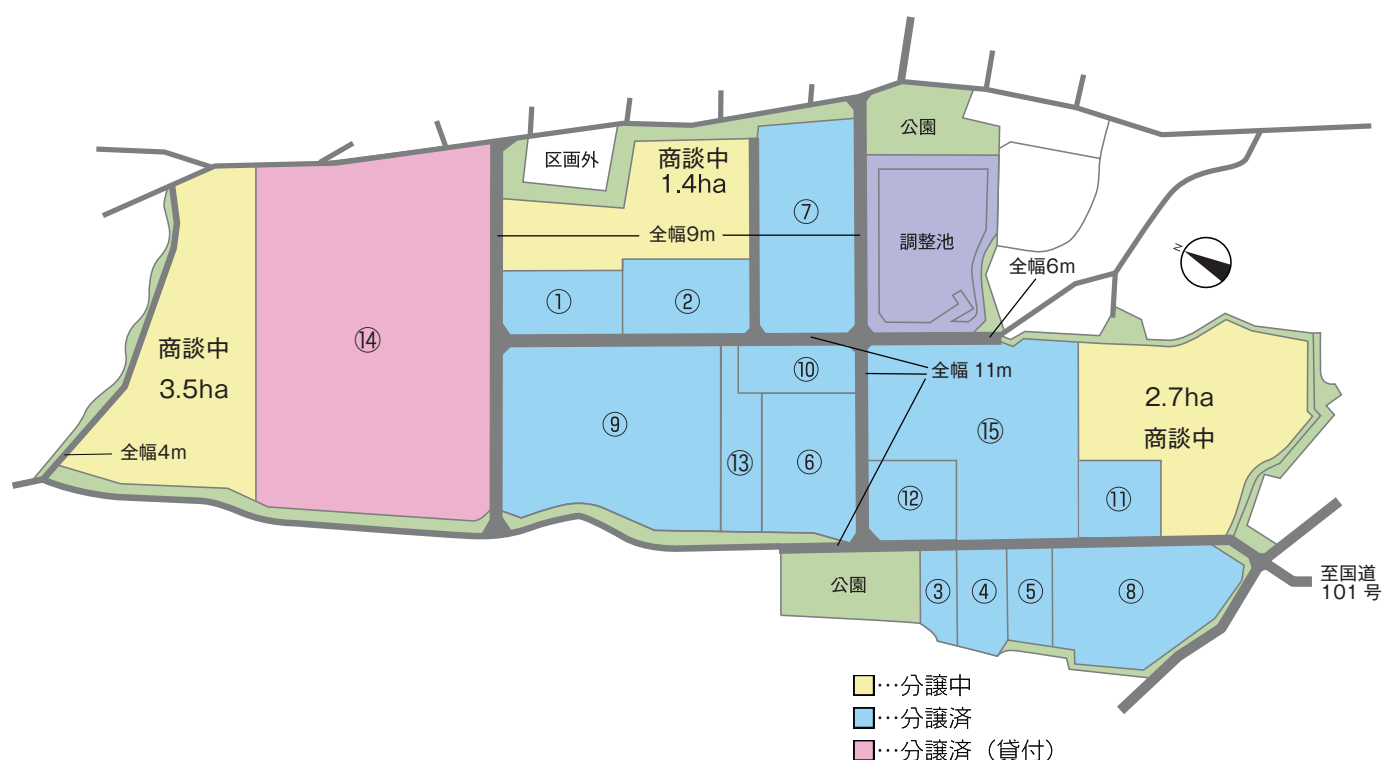
- ① 東海能代精工(株)
- ② レインボーワールド(株)
- ③ 株丸三製作所能代工場
- ④ 神田工業(株)秋田工場
- ⑤ 株能代通信建設
- ⑥ 株フジモト能代営業所
- ⑦ 株丸伸運送
- ⑧ 畑クリーンサービス(株)
- ⑨ 株SMM プレシジョン

- ⑩ あきた白神農業協同組合
- ⑪ 近物レックス(株)能代営業所
- ⑫ 株ナカヨ開発推進本部北日本事業所
- ⑬ 能代オリエンタルモーター(株)
- ⑭ カナサキ産業(有)
- ⑮ 株大栄木工
- ⑯ ミネバアコネクト(株)能代工場
- ⑰ 株森山製作所能代工場
- ⑱ 秋田エコプラッシュ(株)

- ⑲ エス・オー・シー(株)秋田工場
- ⑳ 株ソウシン
- ㉑ 株東北シーアイシー研究所秋田事業所
- ㉒ 有アキタ電装技術
- ㉓ 株白神屋
- ㉔ 太平熔材(株)能代営業所
- ㉕ 株市川スチールエンジニアリング
- ㉖ 中国木材(株)能代工場
- ㉗ 株グラノプト



所在地	潟上市昭和大久保字北野蓮沼前山	電力	普通高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約1kmの66kV送電線より引き込み
分譲開始	1995年(平成7年)4月	用水	上水道から750m ³ /日の取水可能(基本料金:50m ³ まで14,300円(税込み))
団地面積	総面積348,178m ² 、工業用地面積269,888m ² 、分譲可能面積76,418m ²	排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て下水道へ
都計法用途	市街化調整区域内(建ぺい率70%、容積率200%)	地耐力	深度10~15mでN値40~50
道路	国道7号へ3km、秋田自動車道昭和男鹿半島I.C.へ4km	地域指定	過疎地域・工場適地
鉄道	JR奥羽本線大久保駅へ3.5km		
空港	秋田空港へ40km		
港湾	秋田港(重要港湾)へ15km		



立地企業

- ①株式会社秋田耐圧センター
②株式会社フレッシュダイナー秋田工場
③株式会社ホクエツ
④株式会社金森水産
⑤丸果秋田県青果株式会社農産加工センター
⑥センコン物流株式会社秋田営業所
⑦フカイ工業株式会社
⑧秋印株式会社
⑨株式会社大晃商事
⑩東北エア・ウォーター株式会社
⑪株式会社TGF
⑫東洋熱科学株式会社
⑬株式会社大野米店
⑭株式会社プレスステージ・インターナショナル秋田BPO潟上キャンパス
⑮KJ Chemical株式会社



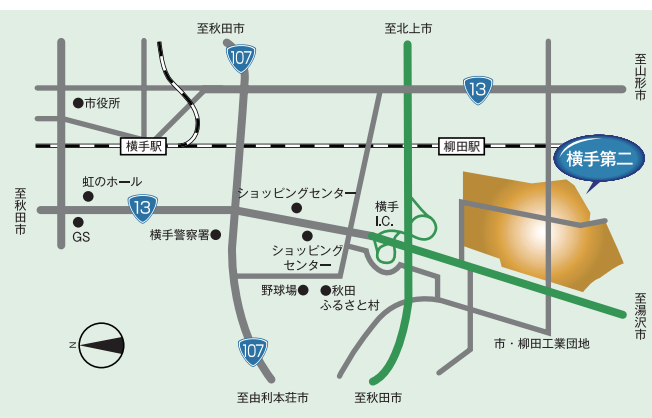
所在地 秋田市河辺戸島字七曲台
分譲開始 1984年(昭和59年)10月
団地面積 総面積669,850㎡、工業用地面積500,055㎡、
 分譲可能面積192,623㎡
都計法用途 工業専用地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道13号へ2km、日本海沿岸東北自動車道秋田
 空港I.C.へ2km
鉄道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ15km、和田駅
 へ3km
空港 秋田空港へ7km

港電 秋田港(重要港湾)へ18km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷
 設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送
 電線より引き込み
用水 上水道から840㎡/日の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水管
 を経て岩見川へ
地耐力 深度10mでN値50
地域指定 工場適地

立地企業

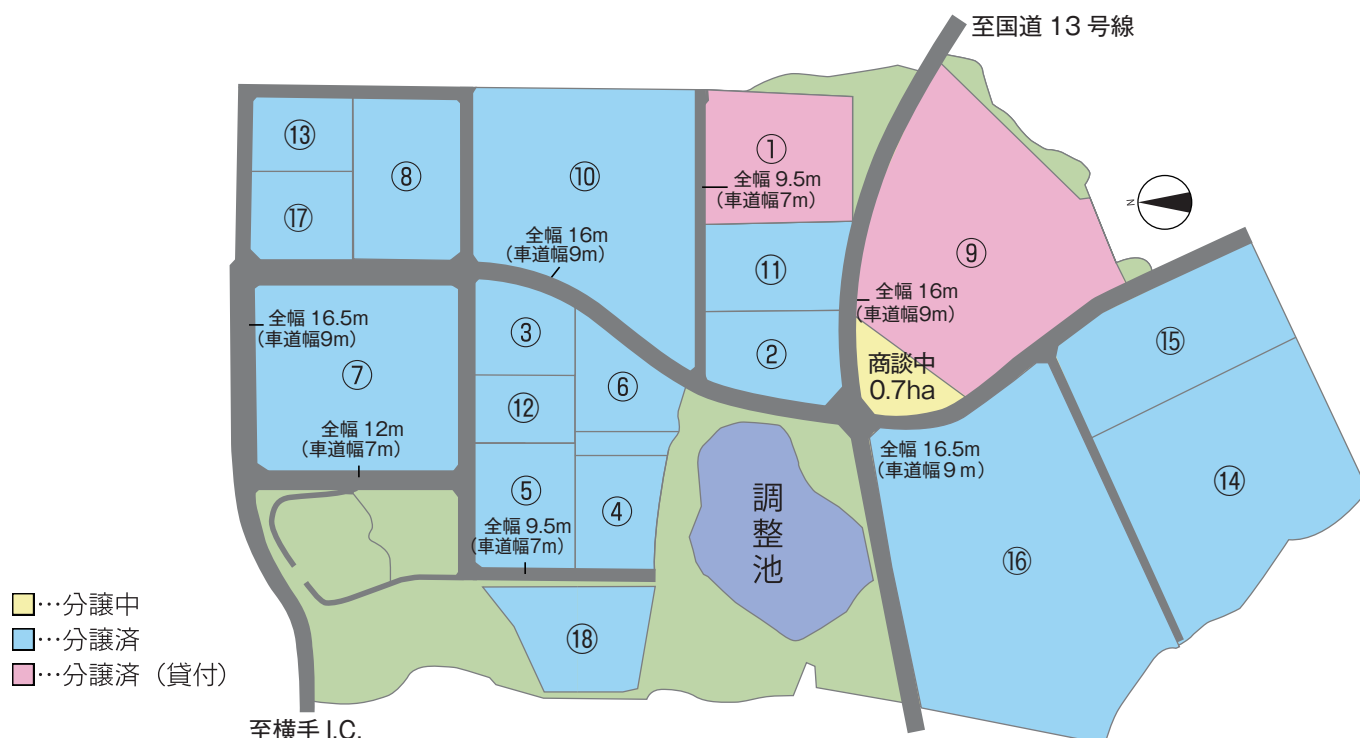
- ① ADK富士システム(株)七曲開発センター
- ② (株)マツザワ
(株)ビーエスエー
- ③ 福本製作所(株)秋田工場
- ④ (株)イトー鋳造
- ⑤ (株)エステーエスプロジェクト
- ⑥ (株)三井光機製作所秋田工場
- ⑦ ユーティーケー工業(株)
- ⑧ (株)エムオーテック秋田営業支店
- ⑨ 東芝自動機器システムサービス(株)秋田事業所
- ⑩ (株)ビーエスエー
- ⑪ (株)美研ウッド
- ⑫ (株)コジマ商会秋田営業所
- ⑬ 秋田協同清掃(株)
- ⑭ 東部液化石油(株)秋田工場
- ⑮ アスクウッド秋田製材協同組合
- ⑯ (有)秋田グリーンサービス
- ⑰ あやめサービス(有)
- ⑱ 第一電材エレクトロニクス(株)
- ⑲ 豊興産(株)





所在地 横手市柳田
分譲開始 1997年(平成9年)12月
団地面積 総面積442,478㎡、工業用地面積351,953㎡、
 分譲可能面積7,687㎡
都計法用途 工業専用地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道13号へ0.2km、秋田自動車道横手I.C.へ1.6km
鉄道 JR奥羽本線柳田駅へ0.6km、横手駅へ4km
空港 秋田空港へ55km
港 秋田港(重要港湾)へ75km

電力 高圧(6.6kV)は、団地入口まで配電線が敷設。
 特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から184㎡/日の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、公共下水道へ
雨水排水 雄物川筋土地改良区と協議
 500㎡以上のアスファルト舗装の場合①油分離槽設置②水質検査及び油分離槽清掃契約③土地改良区と維持管理契約など
地耐力 深度5～24mでN値30
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

- | | | | |
|------------------|------------------------------------|---------------------|--------------|
| ①株秋田ヘルシー食産 | ⑥株東京メニックス北日本工場 | ⑩株アスター
秋田化学工業(株) | ⑭株高英 |
| ②武蔵貨物自動車(株) | ⑦陸特殊金属工業(株) | ⑪オロテックス秋田(株) | ⑮株東海理化トウホク |
| ③北東北福山通運(株)横手営業所 | ⑧大橋鉄工秋田(株) | ⑫トヨタL&F秋田(株) | ⑯株イリソ電子工業(株) |
| ④株ダスキンよねや | ⑨株プレステージ・インターナショナル
秋田BPO横手キャンパス | ⑬中央鋼建(株)秋田工場 | ⑰株太平熔材(株) |
| ⑤日本フード(株) | | | ⑱株YMF |

ご しょ の せい ぶ りん ぐう こう
御所野西部臨空港工業団地

事業主体■秋田県

あ き た し ん と し
秋田新都市産業団地（大杉沢地区）

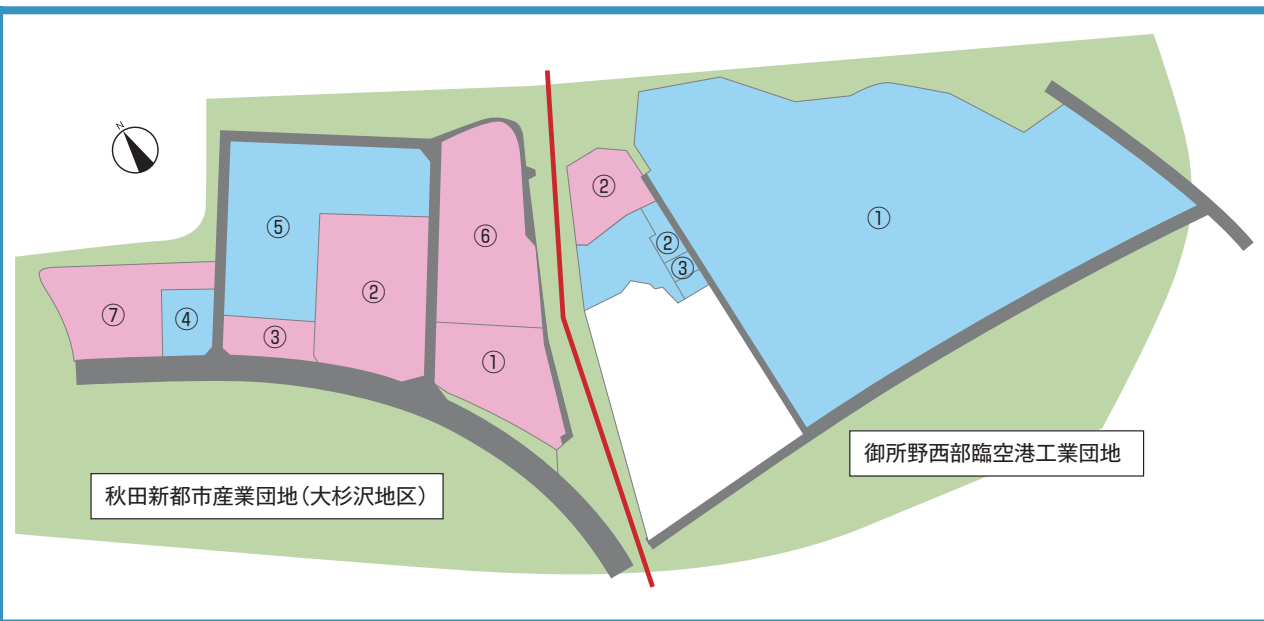
事業主体■秋田県



所在地 秋田市御所野下堤
分譲開始 (大杉沢地区) 2009年(平成21年)10月
(御所野西部) 1983年(昭和58年)
団地面積 (大杉沢地区) 総面積113,307㎡、
工業用地面積82,684㎡、
(御所野西部) 総面積200,000㎡、
工業用地面積166,500㎡
分譲可能面積 4,405㎡
都計法用途 工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道 路 国道13号隣接、秋田自動車道秋田南I.C.へ3km、
日本海沿岸東北自動車道秋田空港I.C.へ5km
鉄 道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ5km、
四ツ小屋駅へ1km
空 港 秋田空港へ8km

港 湾 秋田港(重要港湾)へ12km
電 力 (大杉沢地区) 高圧(6.6kV)は、団地入口まで
配電線が敷設。特別高圧は、当
団地から約1kmの66kV送電線よ
り引き込み
用 水 (大杉沢地区) 上水道から取水可能
(御所野西部) 上水道から取水可能
排 水 (大杉沢地区) 立地企業が排水基準まで処理し、
公共下水道へ
(御所野西部) 公共下水道へ接続
地 耐 力 (大杉沢地区) 深度10~24mでN値10~40
(御所野西部) 深度15mでN値40

分譲・貸付終了



立地企業

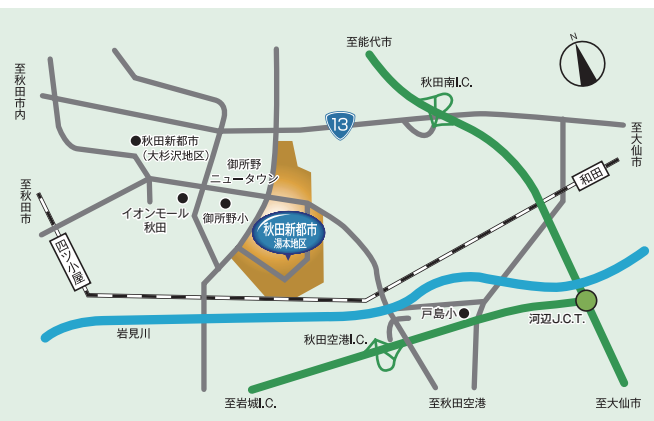
- ①(株)パーツ産業
- ②(株)ほくとう
- ③エアウォーター東日本メディエス(株)
- ④日本ニューホランド(株)

- ⑤(株)堀川
- ⑥(株)アクティオ
- ⑦(株)無限堂

立地企業

- ①Tianma Japan (株)秋田工場
- ②(株)ゆう幸
- ③双葉トータルケア(株)秋田営業所

■…分譲中
■…分譲済
■…分譲済(貸付)



港	湾	秋田港（重要港湾）へ15km
電	力	高压（6.6kV）は、団地中心部まで配電線が敷設。 特別高压は、当団地から約500mの66kV送電線より引き込み又は隣接変電所から引き込み
用	水	上水道から480m ³ /日・工業用水は6,000m ³ /日の取水可能
排	水	立地企業が排水基準値まで処理し、公共下水道へ（雨水・汚水分流方式）

This map shows the area around the former Onoda Steel Works, which is marked with a large 'X' and labeled '旧日本製鉄所跡'. The area is divided into numerous numbered plots, ranging from 1 to 57. The map also shows the location of the former Onoda Steel Works (旧日本製鉄所跡) and the former Onoda Steel Works (旧日本製鉄所跡). A compass rose is located in the top right corner, and a scale bar is located in the bottom right corner.

- ④④(有)ケーエスケー管工
- ④⑤積和建設東北(株)
- ④⑥トヨタ L & F 秋田(株)
- ④⑦(株)秋田クボタ
- ④⑧王子コンテナー(株)
- ④⑨福山通運(株)
- ⑤①日通航空(株)
- ⑤②秋田県主食集荷商業組合
- ⑤③(株)角繁
- ⑤④(株)タグチアシスト
- ⑤⑤AOS (株)
- ⑤⑥(株)松紀
- ⑤⑦(株)グローバルロジスティクス
- ⑤⑧(株)秋田医科器械店

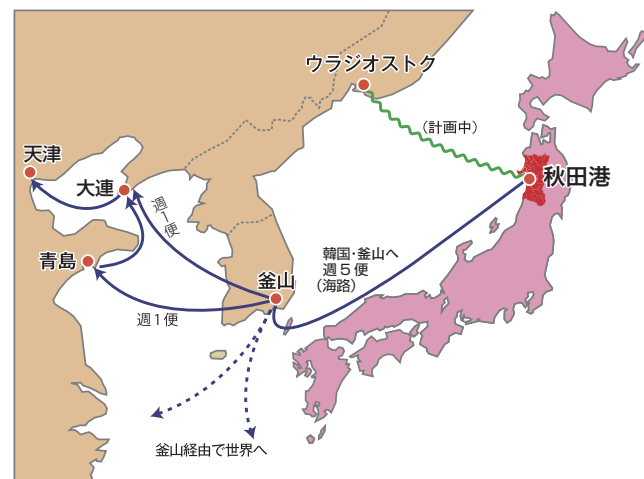
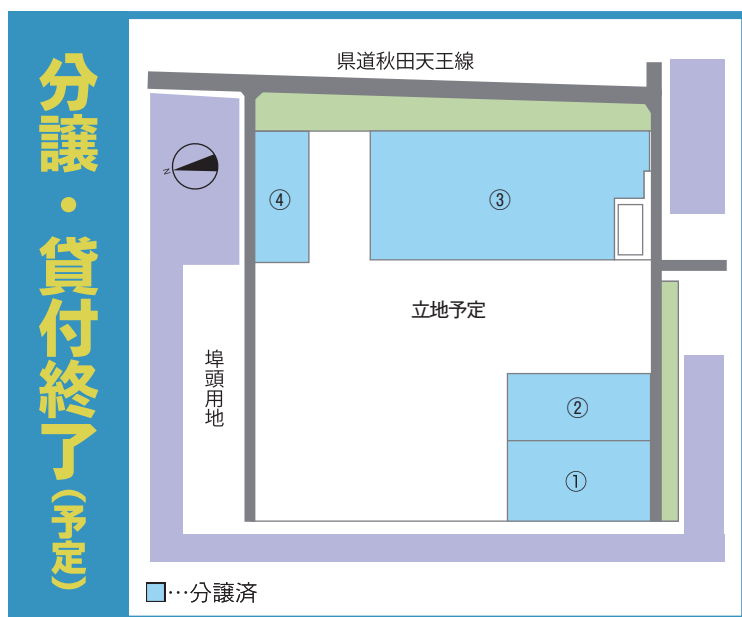
29



所在地	秋田市飯島古道下川端
団地面積	総面積651,000㎡、工業用地面積543,176㎡、
都計法用途	工業専用地域（建ぺい率60%、容積率200%）
道路	国道7号へ2km、秋田自動車道秋田北I.C.へ5km
鉄道	JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ10km、土崎駅へ3km
空港	秋田空港へ29km
港	秋田港（重要港湾）隣接
電力	高圧（6.6kV）は、団地周辺から引き込み。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送電線より引き込み



秋田港国際コンテナターミナル



秋田港のコンテナ定期航路

- 韓国（釜山）航路 週4便
- 中国（青島－大連）航路 週1便
※中国航路は釜山経由便
- 神戸（新潟－直江津－富山－ひびき－神戸）航路 週1便

立地企業

- ①東部ガス株
- ②秋印株
- ③千代田興業株
- ④DENZAI E&C 株

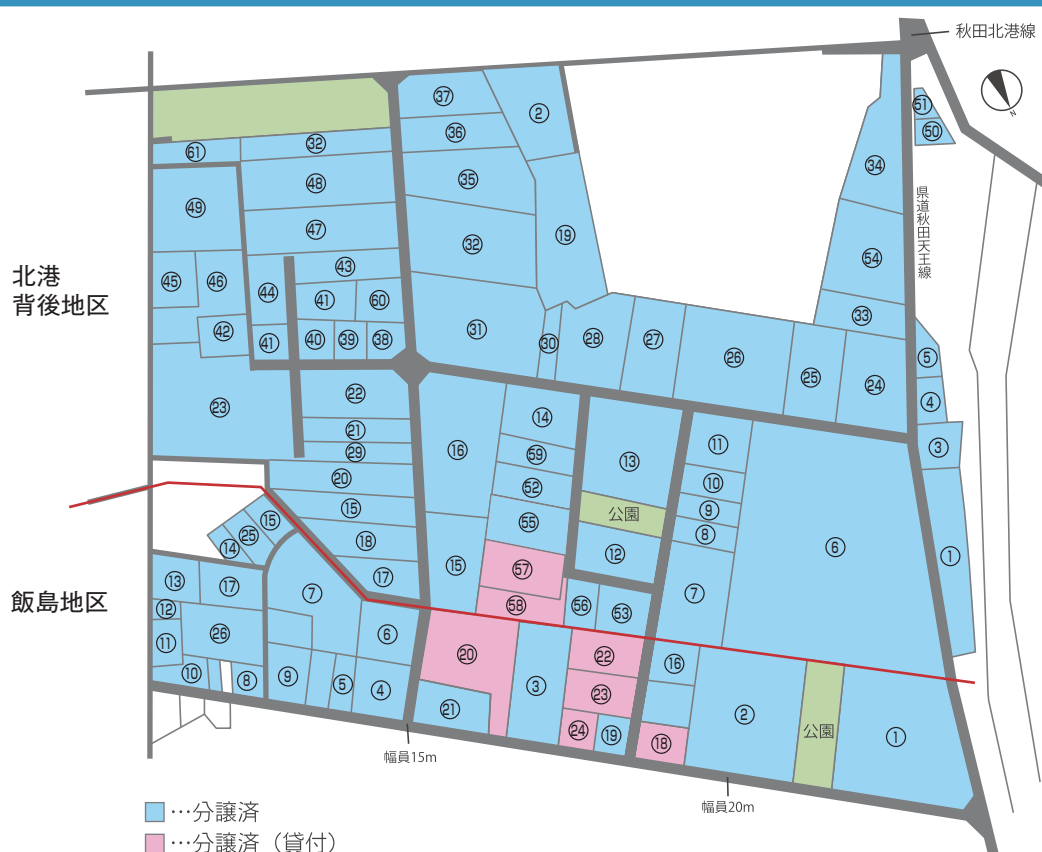


所在地	(北港背後) 秋田市土崎港相染町字浜ナシ山 (飯 島) 秋田市飯島字穀町大谷地	空 港	秋田空港へ28 km
団地面積	(北港背後) 総面積458,000 m ² 、 工業用地面積458,000 m ² (飯 島) 総面積177,000 m ² 、 工業用地面積124,000 m ²	港 湾	秋田港 (重要港湾) へ100m
都計法用途	(北港背後) 工業専用地域 (建ぺい率60%、容積率200%) (飯 島) 準工業地域 (建ぺい率60%、容積率200%)	電 力	高圧 (6.6kV) は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約3kmの66kV送電線より引き込み
道 路	県道 (W.20) が団地に隣接、国道7号へ1.4 km、 秋田自動車道秋田北I.C.へ4 km	用 水	上水道から400 m ³ / 日 (北港背後)、600 m ³ / 日 (飯島) の取水可能。工業用水も取水可能。
鉄 道	JR 奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ10 km、 土崎駅へ2.5 km	排 水	立地企業が排水基準値まで処理し、団地内専用排水路を経て新城川 (北港背後)、公共下水道 (飯島) へ
		地域指定	工場適地

立地企業 北港背後地区

- | | | | |
|--------------------|-----------------|-----------------|-------------------|
| ①小坂通運(株) | ⑩(株)ジーゼン M.C.D | ③②センコン物流(株) | ④⑥(株)前田化工機 |
| ②東邦アセチレン(株) | ⑩⑦コベルコ建機日本(株) | ③③(有)石川鉄工所 | (有)高富製作所 |
| ③(有)南部建設興業 | ⑩⑧(株)湯沢クリーンセンター | 日東重機興業(有) | (有)道儀商店 |
| ④同和通運(株) | ⑩⑨千秋アスコン | ③④ヨコウ(株) | (株)共同スチール |
| ⑤奥羽電気設備(株) | ⑩⑩世紀東急工業(株) | ③⑤日の出運輸企業(株) | ④⑦東邦運輸倉庫(株) |
| ⑥DOWA エレクトロニクス(株) | 秋田アスコン共同企業体 | ③⑥東北トラック(株)秋田支店 | (株)LIXIL トータルサービス |
| DOWA セミコンダクター秋田(株) | ⑩⑪東亜リース(株) | 三菱食品(株) | (株)LIXIL トータル販売 |
| 秋田ジンクソリューションズ(株) | ⑩⑫(有)ナカムラカーサービス | ③⑦太平熔材(株) | ④⑧三和シャッター工業(株) |
| DOWA マネジメントサービス(株) | (株)川路商店 | ③⑧南州運輸(有) | 静岡三和梱包運輸(株) |
| DOWA メタルマイン(株) | ⑩⑬佐田建設工業(有) | ③⑨(株)タムラボデー | ④⑨日本メッキ(株) |
| ⑦秋田市民生協 | 能代運輸(株) | ④⑩オークス(株) | ⑤⑩(株)ホクセイ工業 |
| ⑧(株)秋田ディックライト | ⑩⑭(株)相場商店 | ④⑪(株)秋豊ネットライズ | ⑤⑪(株)吉田工務店 |
| ⑨新潟運輸(株) | 幸栄運輸(株) | ④⑫辻兵商事(株) | ⑤⑫(株)セキノ興産 秋田店 |
| (有)海星運送秋田 | ⑩⑮秋酸工業(株) | (株)高田工業 | ⑤⑬(株)東北エコシステムズ |
| ⑩東日本フード(株) | ⑩⑯アイエイチロジスティクス | サンキ商事(株) | ⑤⑭秋田中央生コン(株) |
| ⑪コントラ(株) | サービス(株) | ④⑬秋田共栄物産(株) | 松沢工業(株) |
| ⑫トーヨータイヤジャパン秋田 | 南貨物自動車(株) | ④⑭ケンダン(株) | ⑤⑮鮫川運送(株) |
| 営業所 | 三八五流通(株) | ④⑮(有)辰佳運輸 | ⑤⑯(有)オーエスイー |
| (株)最上屋ダスキン土崎支店 | ⑩⑰新潟運輸(株) | (有)東明建設 | ⑤⑰(株)松紀低温物流センター |
| (株)シンドウ | ⑩⑱能代運輸(株) | カーメイクアキタ | ⑤⑱(株)みづき |
| (株)丸祐運送秋田 | ⑩⑲(株)YAMANAKA | 秋田宇部輸送(株) | ⑤⑲秋田中央トランスポート(株) |
| ⑬東邦運輸倉庫(株) | ⑩⑳(株)昭和コーポレーション | | ⑥⑰トラストシステム物流(有) |
| ⑭(株)タイヤサービス秋田店 | ⑩㉑第一貨物(株) | | ⑥⑱太平化成工業(株)本社工場 |
| ⑮秋田基準寝具(株) | | | |

分譲・貸付終了



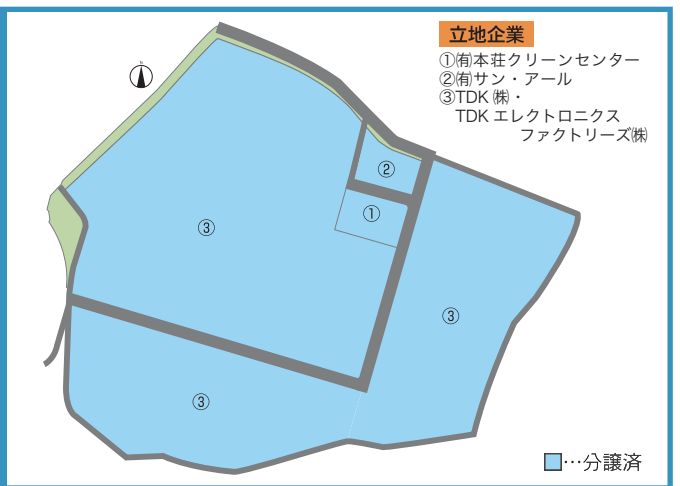
立地企業 飯島地区

- | | | | |
|------------------------|----------------|---------------|-----------------|
| ①(株)秋田臨港 | ⑦カネ美食品(株) | ⑩(有)ディー・エス・ケー | ⑩(株)クラフトマン |
| ②佐川急便(株) | (株)トランスポート秋田 | ⑫(有)ワークスジン | ⑩(株)ウッドミル伊藤工業 |
| ③ライト工業(株) | (有)成田機電サービス | ⑬(有)サントラフィック | ⑪サンワ重機(株) |
| ケー・アイ・ケー(株) | 高橋工業所 | ⑭TOHO (株) | ⑫六郷小形貨物自動車運送(株) |
| ④今野運輸(株) | ⑧(株)古川空調 | ⑮(株)男鹿興業社 | ⑬東北興産(株) |
| ⑤日立グローバルライフソリューションズ(株) | ⑨(株)松紀 P Kセンター | ⑯(株)ヌノタニ | ⑭(株)サンライズ産業 |
| ⑥(株)日立産機システム | (株)みづき 低温倉庫 | ⑰東北発電工業(株) | ⑮太平化成工業(株)飯島工場 |
| (株)八州陸運 | ⑩(株)青工 | ⑱(株)佐々木巧作所 | ⑯日の出運輸企業(株) |



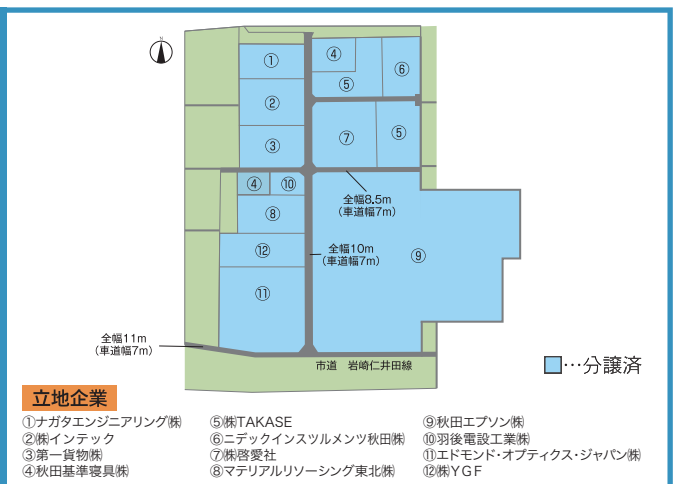
所在地	由利本荘市万願寺
分譲開始	1998年(平成10年)4月
団地面積	総面積329,252㎡、工業用地面積279,000㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率60%、容積率200%)
道路	国道108号へ0.5km、国道107号へ0.5km、国道7号へ6km、日本海沿岸東北自動車道本荘I.C.へ2km
鉄道	JR羽越本線羽後本荘駅へ5km
空港	秋田空港へ40km
港	秋田港(重要港湾)へ45km
電力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約2kmの66kV送電線より引き込み
用水	上水道から1,200㎡/日の取水可能
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て子吉川へ
地耐力	深度18~47mでN値30
地域指定	過疎地域・工場適地

分譲・貸付終了



所在地	湯沢市岩崎字壇ノ上
分譲開始	1987年(昭和62年)4月
団地面積	総面積240,702㎡、工業用地面積214,860㎡
道路	国道13号へ1km、湯沢横手道路十文字I.C.へ4.5km、湯沢I.C.へ5km
鉄道	JR羽越本線湯沢駅へ5.5km
空港	秋田空港へ75km
電力	高圧(6.6kV)は、団地周辺から引き込み。特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電線より引き込み
用水	上水道から300㎡/日の取水可能
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て皆瀬川へ
地耐力	深度4mでN値48、深度7~14mでN値50
地域指定	過疎地域・工場適地

分譲・貸付終了

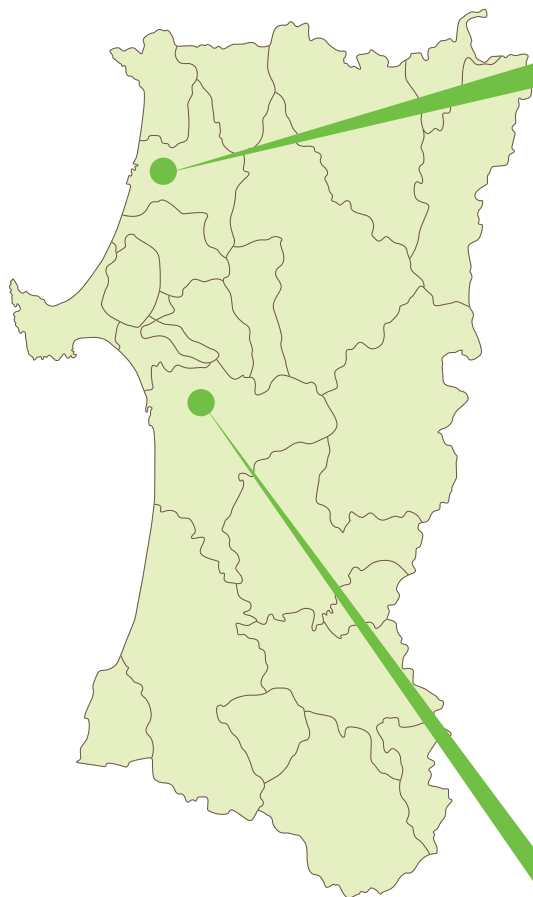




現在造成中の再エネ工業団地

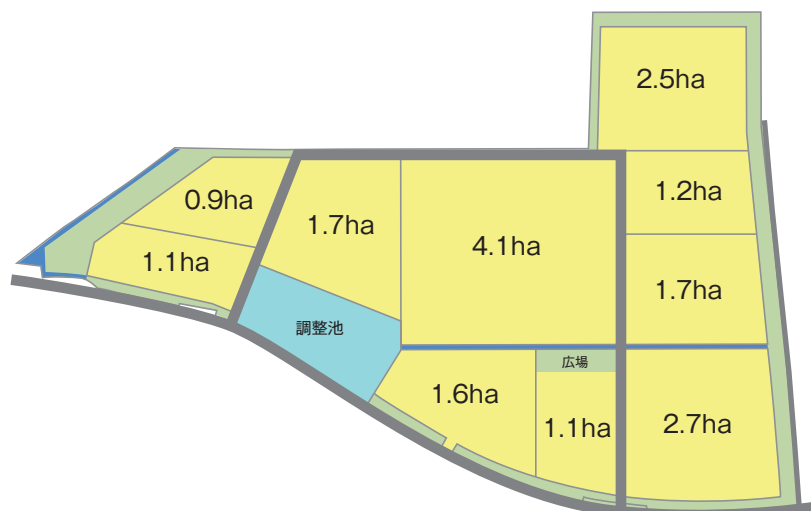
能代第二工業団地(仮称)、下新城地区工業団地(仮称)

県内の豊富な再生可能エネルギーのポテンシャルを活かした再エネ工業団地を整備することで、カーボンニュートラルに積極的に取り組む先進的な企業の集積を図ります。



能代第二工業団地（仮称）

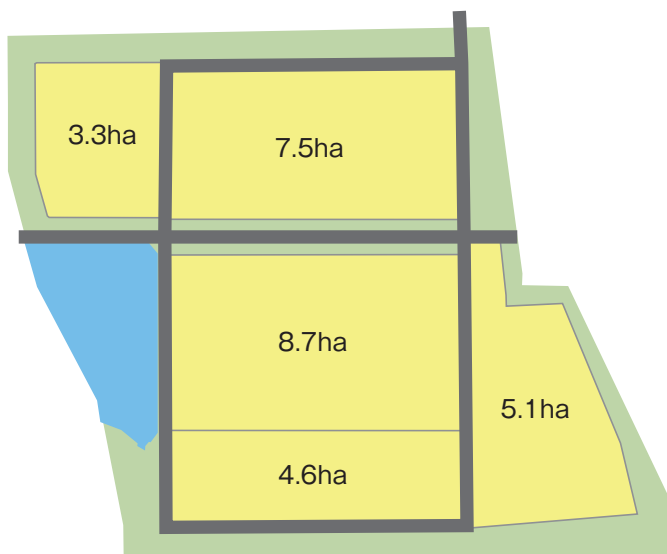
分譲予定面積 約20ha



能代東ICから約6.3km

下新城地区工業団地（仮称）

分譲予定面積 ・北側：約11ha ・南側：約20ha



秋田北ICから約7.3km



最新の情報につきましては秋田県の公式ホームページをご確認ください。

企業立地に関するお問い合わせ先

●秋田県産業労働部 産業集積課

〒010-8572 秋田県秋田市山王三丁目1-1
TEL.018-860-2250、018-860-2251
FAX.018-860-3887

●秋田県企業立地事務所（東京）

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目6-3
都道府県会館7階
TEL.03-5212-9112 FAX.03-5212-9116

●秋田県名古屋産業立地センター

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄四丁目1番1号
中日ビル5階
TEL.052-261-1806 FAX.052-252-2413

ホームページアドレス

<https://common3.pref.akita.lg.jp/kigyo-rich/>

あきた企業立地サポートガイド

検索

